理 事 長 挨 拶

会員のみなさま、並びに関係者のみなさまには大変お世話になっております。今般の新型コロナウィルスの流行に関しては、事業面で多大な影響を受けております。感染拡大のスピードは留まる兆しはなく、精神的不安と不自由な生活を強いられております。おかし屋ぱれっとは、3月末から閉鎖を決断し、たまり場ぱれっとの行事もすべてにおいて休止しております。グループホームは、ご自宅に帰れる方には極力自宅待機をお願いし、ホーム・おかし屋・事務局職員と若干のアルバイトの方でホーム運営を行なっています。

このような中ではありますが、一日も早い収束を願いつつ、ぱれっとは新たな体制で事業を展開して参ります。ぱれっとの3つのスローガンを打ち立て、これらを軸に各セクション新年度の目標を掲げます。スローガンにはどういった方向で事業を進めていくのか、どのような思いを乗せて活動を展開していくかが込められています。次のアクションを考える上で、成果を明確に描ける目標、誰もがわかりやすいスローガン、何がどう変わることで目標が実現可能になるか、「人とのかかわり」から生み出されるものは何か、それがどのような社会変革をもたらすのか、誰もがわかりやすいということは、全てのステークホルダーにとっての価値基準になっていることが重要になります。ぱれっとの37年の歴史を振り返り、今こそ原点に立ち返るいい機会と捉えています。この困難な状況を乗り越え、スタッフが一丸となって事業を進めて参ります。

特定非営利活動法人ぱれっと　理事長

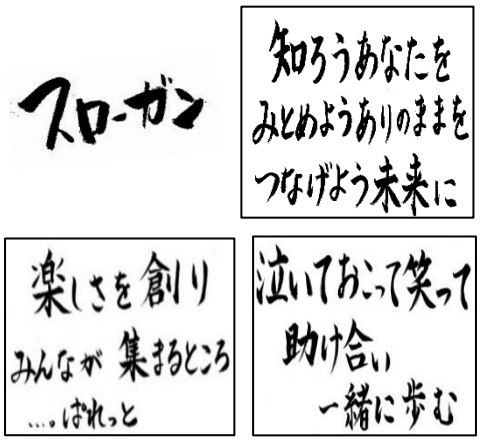
相馬宏昭

事業名	特定非営利活動法人ぱれっと　法人事務局/広報啓発事業

2019 年度（令和元年度）事業目標総括◀◀◀◀

目標（法人事務局）：	【中期ビジョンの構築と共有をはかる】 【人材確保に向けた動きを強化する】
目標（広報啓発事業）	【ホームページの発信力を高め、パンフレットなど紙媒体の充実も図る】
総括：	中期ビジョンの構築を目指し、4 月、7 月、1 月にステークホルダー（理事、職員、親の会、ボランティア）による合同勉強会を開催しました。核となる中期計画策定委員会は、1 年余りかけて、この合同勉強会の運営を担い、2019 年度はビジョンからスローガンの作成に舵を切ってきました。2020 年 1 月、最終的に 3 つのスローガンを柱とした今後の方向が示されました。人材確保については、5 月に企業系の就職相談会、8 月には『渋谷ビッテ』の説明会に参加、それぞれ 1 名の人材確保につながりました。他にも最終的に 2019 年度末までに予定していた人員の確保を終えることができました。広報啓発事業では、ぱれっとつうしんの定期発行に加え、ホームページ及び SNS でのリアルタイムな情報発信を行ないました。

Topics



【中期計画スローガン】

前年度から引き続き、第 2 回となった 4 月の合同勉強会では、「つながり」をテーマに、今までつながってきたもの、これからつながるべきもの、つながりたいもの、それぞれに「なぜ」という問いを織り交ぜながら議論を進めました。想いを語る中で、職員、ボランティアなどの人材確保が課題となっている状況下だったこともあって、安心、信頼、共感というキーワードも見えてきました。そして続く 7 月には、これらを具体的に文章化する作業をし、それぞれの想いを形にしました。策定委員会ではその結果を一旦持ち帰り、勉強会に参加していなかったステークホルダーにも広く意見を求め、1 月の最終勉強会を経て最終的に左の 3 つの柱に絞りました。そのプロセスで、ひとりでも多くの方々とこの作業を共有することを心がけつつ完成させ、各事業の 2020 年度以降の目標に反映させました。

【自立支援協議会/区内圏域会議への参画】

渋谷区自立支援協議会では、就労支援部会、福祉計画部会に参画、それぞれ区役所の庁舎内実習や臨時職員採用のサポート、1 月に実施した福祉計画に関する意見交換会の運営など連携を深めました。また、障がい分野だけではなく、高齢者支援分野、子ども支援分野、町会、民生委員などで構成される「渋谷南部圏域地域ケア会議」にも参加し、地域単位での防災、防犯、障がい者への理解推進のための連携に着手しました。

【広報啓発事業】

懸案だったホームページのコンパクト化及びリニューアルは 6 月に完成、公開となりました。同時に Facebook,Twitter とも改めて連携、情報をリアルタイムに更新しながら発信していく体制が整いました。効果測定までは至っていませんが、オフィシャルサイトから、ボランティアの応募や企業からの支援の申し出もいただきました。

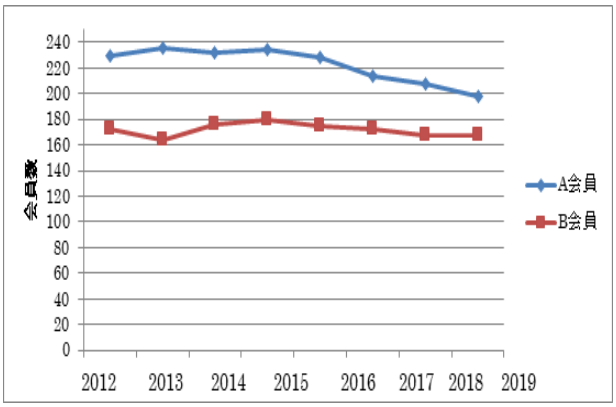
②2019 年度（令和元年度）法人事務局運営/広報啓発事業にかかる事業報告

	月	理事会/事務局/全体事業	広報啓発事業	外部の動きその他
第1四半期	4	・事務局会議①（4/18） ・会計監査（4/10） ・第 4 四半期理事会（4/20） ・合同勉強会（4/20） ・ティーボール大会（4/6）	編集会議開催せず	・渋谷の福祉を考える有志の会（4/17） ・東京都より認定 NPO 法人資格更新認定 ・自立支援協議会全体会（4/25）
	5	・事務局会議②（5/17） ・第 18 回社員総会（5/25）	・4-5 月号発行（5/16） ・編集会議（5/23）	・移動支援の通所利用に関する説明会・町会に赤十字募金協力 ・LITALICO キャリア就職説明会参加
	6	・事務局会議③（6/20） ・中期計画策定委員会（6/26）		会計基準委員会監査 （6/10 南山が監事を務めているため） 自立支援協議会就労専門部会会議（6/11） 社労士と打ち合わせ（ホームアルバイトの契約について）
第2四半期	7	・事務局会議④（7/18） ・第 1 四半期理事会（7/20） ・中期計画策定合同勉強会 （7/20）	・編集会議（7/25） ・6~7 月号発行（7/11）	・渋谷区自立支援協議会福祉計画部会定例会
	8	・幹部会（8/7） ・事務局会議⑤（8/22） ・中期計画策定委員会（8/28） ・区役所に事業相談（8/28）		・夏季休業（8/10-18） ・株式会社ジャックス様より東京ドーム招待（8/14） ・しぶやビッテ就職相談会に出展（8/24） ・合同防災点検（8/27） ・渋谷区自立支援協議会全体会（8/28）
	9	・事務局会議⑥（9/26）	・8-9 月号発行（9/12） ・編集会議（9/27）	・渋谷の福祉を考える有志の会（9/4）
第3四半期	10	・事務局会議⑦（10/17） ・第 2 四半期理事会（10/19）	・編集会議休み	・渋谷区自立支援協議会福祉計画部会（10/2） ・ぱれっと親の会（10/3） ・しぶや区民の広場　商品値付け作業（10/20）
	11	・事務局会議⑧（11/28）	・10-11 月号発行 （11/14） ・つうしん発送ボランティア 1 名新規参加 ・編集会議（11/26）	・ぱれっと親の会（11/7） ・渋谷区財援監査（11/6） ・渋谷くみんの広場（11/2-3） ・大塚商会主催労働基準監督署関連セミナー（11/8） ・渋谷区自立支援協議会福祉計画部会（11/20） ・渋谷区自立支援協議会福祉計画部会（11/25） ・渋谷区南部圏域地域ケア会議参加（11/26）
	12	・中期計画策定委員会（12/18） ・事務局会議⑨（12/19）	・編集会議休み	・ぱれっと親の会（12/5） ・渋谷の福祉を考える有志の会（12/4） ・ヤマト福祉財団小倉昌男賞授賞式参加（12/5） ・渋谷区障がい者週間記念式典（12/7） ・冬期休業（12/28-1/5）
第4四半期	1	・事務局会議⑩（1/23） ・第 3 四半期理事会/合同勉強会 （1/25）	・12-1 月号発行（1/9） ・編集会議（1/30）	・親の会主催新年会（1/17） ・福祉計画意見交換会（1/15･22･31）
	2	・事務局会議⑪（2/20）	・編集会議（2/26）	・自立支援協議会全体会（2/12） ・渋谷区地域支え合いプロジェクト会議（2/12） ・ぱれっと親の会（2/6） ・なかよしぐるーぷ 50 周年イベント参加（2/22）
	3	・事務局会議⑫（3/22）	・2-3 月号発行（3/12） ・編集会議（3/26）	・自立支援協議会福祉計画部会定例会（3/20）⇒中止

③2020 年度（令和 2 年度）法人事務局運営/広報啓発事業にかかる事業目標▶▶▶▶▶

目　標（法人事務局）	職員、アルバイト、ボランティアなど、ぱれっとを支える人たちの育成に注力する。
目　標（広報啓発事業）	ぱれっとつうしん、ホームページを通して「共に歩む」、「相互理解」「楽しさ」を発信することを心がける。
補　足	昨年度は、職員の大幅な入れ替えがあり、新人スタッフが多く入職しました。また、たまり場ぱれっとを始め、新しいボランティアも集める必要がある中で、2020 年度は確保もさることながら、その「育成」に注力していきたいと思います。中期スローガンに記載された「知る」「認める」「未来につなぐ」「一緒に歩む」「人が集まる」という言葉は、ぱれっとが創立以来大切にしてきた考えそのものです。セクションを超えて、共有し、議論を深める中で、この考えを再度浸透させていく 1 年にしたいと思います。広報啓発事業では、長年の懸案である、ぱれっとつうしんのペーパーレス化を進めて資源の節約を図りながら、内容としては楽しさを発信することで、『ぱれっとに行ってみたい』と思える広報活動を意識します。

Topics



【会員数の増減】2020 年 3 月 31 日現在

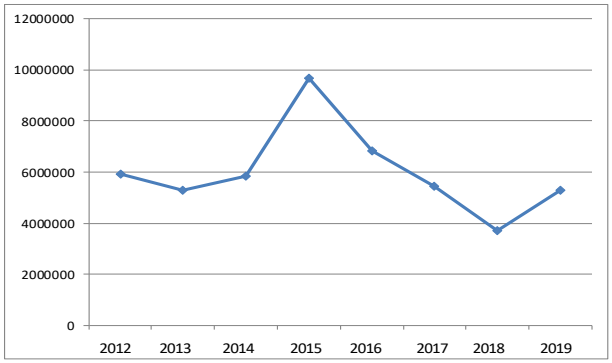
A 会員　198 名（2 名増　11 名減）　250 口（11 口減）

B 会員　167 名（1 名増　2 名減）179 口（1 口減）

マンスリーサポーター　12 名（2 名増）　13.5 口

賛助会員　17 件　（1 件増　1 件減）　93 口（12 口減）

※長年ご支援いただいてきた方々が少しずつ退会されており、A 会員については 4.3%減となりました。マンスリーサポーターにつきましては、インターネット手続きによる入会が若干増加しました。



【寄付金の推移】2019 年度の寄付金総額は￥5,299,308 となり、昨年の実績を上回るご支援をいただきました。心より感謝申し上げます。中でも 2019 年 9 月に実施したモンゴル訪問プロジェクトでは 35 件￥754,940 のご寄付をいただき、参加者の旅費、滞在費など大変大きな力となりました。今後もこうした「プロジェクト別の寄付金」を中心に、ひとりでも多くの皆様にご支援いただけるよう広報活動に力を入れてまいります。

【ぱれっとつうしんのペーパーレス化：Web 版の推進について】　1983 年の創立以来、ご支援いただいている方々と現場をつなぐ重要なツールとして皆様にお届けしております、「ぱれっとつうしん」ですが、ぱれっとのホームページでもお読みいただけます。すでに一部の方々にはご利用いただいておりますが、会員の皆さんには、郵送ではなく、インターネット上でもぱれっとつうしんを受け取っていただくことが可能です。毎号、メールにて全ページが閲覧可能なパスワードをお知らせしております。パソコンやスマートフォンでのつうしん閲覧をご希望の方は下記までお申し出ください。

【問い合わせ】ぱれっと事務局 03-5766-7302　palette@npo-palette.or.jp

事業計画

【主な行事予定】

4		10	
5	社員総会（5/23）	11	しぶや区民のひろば（代々木公園）に参加
6		12	
7		1	全職員出席拡大理事会
8		2	
9	谷口奈保子さん勇退記念イベント	3	

【法人事務局が扱う内部活動】

■理事会：四半期開催（7 月・10 月・1 月・4 月）

事務局から 3 か月ごとに事業報告や会計報告を行ない、課題の抽出や必要に応じて事業計画の見直しなどを行なっています。また、役員の皆さんに各事業のミッションや展望をより深くご理解いただくために、議題の他、事業ごとにスタッフからプレゼンテーションをする時間も設けています。

■事務局会議：月 1 回

各事業の責任者と統括部門の事務局職員が集まり、各事業から提起される重要課題や、個人ケースなどを共有、検討します。新規職員及びアルバイトの採用やキャリアパスなどの労働条件整備、合同勉強会の運営、中期計画策定、資金調達、運用などの組織マネジメントに関する重要案件を扱います。また、必要に応じてホームページの運営、ぱれっとつうしんの内容など、広報啓発事業に関する案件も扱っています。

■ぱれっとつうしん編集会議：隔月（5 月・7 月・9 月・11 月・1 月・3 月）

隔月発行の「ぱれっとつうしん」に関して、その内容や執筆者などを決定する会議です。現在、各事業から 1 名のスタッフが出て会議を行なっています。

【法人事務局が扱う外部活動】

■渋谷区自立支援協議会：不定期

渋谷区自立支援協議会とその下部組織の各部会に参画しています。2020 年度は就労支援専門部会と福祉計画部会に職員が参加、渋谷区内の他事業所と連携しそれぞれの部会の業務を請け負います。福祉計画部会は 2020 年度、「第 6 期渋谷区障がい福祉計画」の策定にあたる重要な一年となります。

■渋谷区ささえあいプロジェクト：不定期

高齢者福祉分野や子ども分野、町会、民生委員など幅広いメンバーで組織される「ささえあいプロジェクト」に参画しています。ぱれっとは渋谷区の南部圏域に所属しています。防災や安全、相互理解など地域生活に大切な事柄について議論を深めています。

事業名	余暇活動を障がいのある人たちと共に行う事業『たまり場ぱれっと』

① 2019 年度（令和元年度）事業目標総括◀◀◀◀

目標	【継続ボランティアの拡充・確保】 【自立性、社会性を育む場作り】
総括：	【継続ボランティアの拡充・確保】ボランティアの確保については、募集のサイトやメールを始めとし、様々なツールを使用して情報発信に努めましたが、専従職員の入れ替わりなどもあって慌ただしく、特に「定着」という部分では対応が不足した面が否めません。そんな中で開催された夏の「プチバカンス」では、人手不足から初めて有償ボランティアも導入、事故無く終了しましたが、今後の運営に大きな課題を残しています。そんな中ではありましたが、立て直しを図るべく 1 月からは昔から関わってきたボランティアを中心に会議を招集して議論を始め、今後につながりが出てきています。 【自立性、社会性を育む場作り】毎回の企画を通して、利用者にも積極的に役割を持ってもらうなど、自立性、社会性を意識した取り組みは継続して行ないましたが、上記のボランティア不足などにより、その効果を検証するまでには至らず、次年度への課題となりました。

Topics

 9 月【プチバカンス】	【開放日】10 月の開放日は台風のため、2 月の雪あそび合宿はボランティア不足のため残念ながら中止となりましたが、その他については令和 2 年 1 月までほぼ予定どおり開催しました。コロナウィルスの流行を受け、2 月 23 日から 3 月末日まで活動を休止、この対応は新年度に入っても継続しています。年間を通して「ボランティア不足」が大きな課題となりましたが、開放日に関しては、新しいボランティアの参加も何名か見られ、障がいのある人たちも含めて、こうした新しい人たちをどう定着に結びつけていくかが令和 2 年度の課題となりました。
 10 月【ドレミファダンスコンサート】	【クラブ活動など】サンシャインダンス、文化部、パソコン教室、ティーボールチーム「ビーバーファイターズ」、絆ミーティングなど、クラブ活動等は 3 月を除き、ほぼ予定どおり行なわれました。令和元年 10 月には、サンシャインダンスが恵比寿文化祭、ドレミファダンスコンサート、プロバスケットボールリーグのハーフタイムショーに出演するなど、活動の広がりを見せています。

たまり場ぱれっと写真館 2019-2020　Part 1

②2019 年度（令和元年度）　余暇活動を障がいのある人たちと共に行う事業『たまり場ぱれっと』　事業報告

	月	たまり場ぱれっと通常開放	クラブ活動	その他の事業
第1四半期	4	＊4 月開放日「小金井公園であそぼう」(4/14) ・参加者数：33 名 （内利用者:17 名）	＊ヒップホップダンス教室（4/8、4/22） ＊パソコン教室（4/24）	＊ティーボール大会（全体行事）(4/6) ＊アースデイ東京 2019 出店（4/20-21） ＊たまり場ミーティング絆＆絆勉強会（4/7）
	5	＊5 月開放日「春の海で潮干狩り・磯あそび」(5/19) ・参加者数：49 名 （内利用者:23 名）	＊ヒップホップダンス教室（5/13、5/20） ＊パソコン教室（5/29）	＊たまり場ミーティング絆＆絆勉強会（5/12） ＊ぱれっと総会（5/25） →サンシャインダンス出演
	6	＊6 月開放日「たまり場ボウリング大会」(6/16) ・参加者数：42 名 （内利用者:23 名）	＊ヒップホップダンス教室（6/10、6/24） ＊パソコン教室（6/27） ＊ティーボール練習（6/1）	＊モルガンスタンレー合同イベント「ぱれっとミニスポーツ大会」(6/1) ＊文化部「両国散策ツアー」(6/2) ＊代官山フェットドラミュージック（6/29） →サンシャインダンス出演 ＊たまり場ミーティング絆＆絆勉強会（6/30）
第2四半期	7	＊7 月開放日「ぱれっと納涼祭り」(7/21) ・参加者数 69 名 （内利用者:29 名）	＊ヒップホップダンス教室（7/8、7/22） ＊パソコン教室 with セールスフォース・ドットコム（7/24）	＊プチバカンス下見（7/14-15）
	8	夏季休業により休止	＊ヒップホップダンス教室（8/26） ＊パソコン教室＆BBQ with 品川ＩＴサポーターズ（8/11）	＊たまり場ミーティング絆＆絆勉強会（8/18） （ブルームバーグイベントは 10/2 に変更）
	9	＊「プチバカンス in 清里」(9/14-15)・参加者数：67 名 （内利用者:42 名）	＊ヒップホップダンス教室（9/2、9/9、9/30） ＊パソコン教室＆BBQ with 品川ＩＴサポーターズ（9/25）	＊たまり場ミーティング絆＆絆勉強会（9/23） ＊文化部「皇居一周ウォーキング」(9/29)
	10	＊10月開放日「高尾山おもしろ探検ツアー」 ⇒台風の影響により開催中止	＊ヒップホップダンス教室（10/7、10/28） ＊パソコン教室 with 品川 IT サポーターズ（10/23）	＊恵比寿文化祭（10/6） ⇒サンシャインダンス出演 ＊ドレミファダンスコンサート（10/20） ⇒サンシャインダンス出演 ＊Ｂリーグ ハーフタイムショー（10/26） ⇒サンシャインダンス出演
	11	＊11月開放日「みんなで考えるたまり場」(11/17) ・参加人数：38 名 （内利用者：19 名）	＊ヒップホップダンス教室（11/11、11/25） ＊ティーボール練習（11/16）	＊たまり場ミーティング絆（11/10）
	12	＊12月開放日「ぱれっとクリスマスパーティー」(12/22) ・参加人数：54 名 （内利用者：21 名）	＊ヒップホップダンス教室（12/9、12/23） ＊パソコン教室 with セールスフォース・ドットコム（12/4）	＊たまり場ミーティング絆（12/28）
第4四半期	1	＊1 月開放「ボウリング大会」(1/19) ・参加者数：45 名 （内利用者:22 名）	＊ヒップホップダンス教室（1/20） ＊パソコン教室 with 品川ＩＴサポーターズ（1/23） ＊劇団ぱれっと活動開始（1/4-）	
	2	＊「えびす雪あそび合宿」ボランティア不足により中止	＊ヒップホップダンス教室（2/3,2/17） ＊ティーボール練習（2/9） ＊パソコン教室 with 品川ＩＴサポーターズ（2/22）	＊たまり場ミーティング絆＆絆勉強会（2/9） ＊非常勤職員退職
	3	コロナウィルスの影響により、開放日、クラブ活動等、すべて休止		

③2020年度（令和2年度）余暇活動を障がいのある人たちと共に行う事業『たまり場ぱれっと』事業目標　▶▶▶

目標：	【ボランティア確保、定着、育成に注力し運営体制の立て直しを図る】
補足：	昨年度から引き続きボランティア確保と育成に注力する一年にしたいと思います。たまり場ぱれっとは色々な人が参加してこそのプログラムで、特に核になる運営ボランティアの力は大変重要です。昨年度はたまり場ぱれっとの職員体制が落ち着かない中、この運営ボランティアについても、なかなか能動的に活動が出来ませんでした。その反省を踏まえ、今年度はまず専従職員の安定を図り、新旧のボランティアとともに、今後の運営体制を議論し、たまり場ぱれっとの在るべき姿や障がいのある人たちにとっての「余暇」の在り方などを当事者も一緒に考えていく一年にしていきます。中期ビジョンで決定した、「知ろう」「つなげよう」「助け合い一緒に進む」「楽しさを発信」などのキーワードはすべて「余暇」や「豊かな人間関係」につながるものと思っています。行事に追われるのではなく、初心に帰りつつ、これからのたまり場を考えます。

Topics

【運営ボランティアの会議】

企画の核となる運営ボランティアの不足、専従職員の不在などたまり場ぱれっとの厳しい状況に、昔からボランティアとして関わってきてくださった方々が立ち上がってくれました。令和2年2月から、オンラインでの参加も含めて2週間に一度のボランティア会議を開いており、コロナウィルスの影響はあるものの、ひとまず夏のプチバカンスまでには中心となるボランティアを育成すべく企画を進めています。そのため、開放日企画の合間に、ボランティアによる勉強会を開き、障がいのある人たちも巻き込みながら、たまり場ぱれっとのあるべき姿を模索していく予定です。

【中期計画スローガンについて】

たまり場ぱれっとは昨年度皆さんと議論を重ねて作った中期計画スローガンについて、2020年度からの5年間で、障がいのある人たちボランティアの皆さんと、下記の考えをベースにしながら様々な取り組みを行なってまいります。

► 【知ろうあなたを　みとめよう互いを　つなげよう未来に】

たまり場ぱれっとには色々な人たちが集まります。皆、同じように仲良くするのは難しいことです。でも「自分には関係ないことだから」「面倒だから」・・・そんな理由で、相手を知ろうともせずに言うべきことも言わずに遠ざけるのではなく、良いところも良くないところも含めて、互いを認め合い、人の話を聞くことで、人間関係は豊かになっていくものと思います。

►【泣いておこって笑って　助け合い一緒に歩む】

現代は「お互い様の精神」がいつの間にかなって薄くなってしまったと言われています。たまり場ぱれっとは設立当初から障がいの有無による「助ける、助けられる」という一方的な関係ではなく、人として同じという観点からこの「お互い様」を活動理念の柱に置いてきました。より良い関係を作るためには言いにくいことも言わなければならない時もあります。それによって泣くこともあり、おこることもあるけれど、最後には笑って助け合える・・そんな関係づくりがたまり場ぱれっとの願いです。

►【楽しさを創り、みんなが集まるところ・・ぱれっと】

ぱれっとの事業全体に言えることですが、その中でもたまり場ぱれっとは「ぱれっとの原点」として、余暇活動を通して、楽しさを創り出すことに重点を置いて事業を展開してまいりました。令和元年度、中期計画スローガンについて開かれた勉強会では、「楽しさとは何か」「ぱれっとの良さは何か」「楽しいだけで良いのだろうか」など、積極的な議論が展開されました。言うまでもなく、たまり場ぱれっとにおいて、「人」は財産です。人が集まるだけではなく、そこに楽しさを創るにはどうしたら良いのか、また来たいと思えるような仲間づくりには何が必要なのか・・・障がいのある人たちも含めて、皆で考え、皆で実践していく必要があると思います。

事業計画

【主な行事予定】

4	休止	10	プチバカンス/ドレミファダンスコンサート
5		11	
6		12	
7		1	
8		2	
9		3	

隔月で開放日と勉強会を交互に開催する予定を立てています。

宿泊行事については、年間 1 回の開催になる可能性があります。

たまり場ぱれっと写真館 2019-2020　Part 2

事業名	障がいのある人たちを対象とした就労支援事業「おかし屋ぱれっと/工房ぱれっと」

①2019年度（平成31年度）事業目標総括◀◀◀◀

目標	おかし屋ぱれっと【「和」を大切にしながら、仕事への自覚と責任を持つ】 工房ぱれっと【著作権保護、情報の発信、外部とのつながり】
総括：	【おかし屋ぱれっと】　新人通所員や声掛けが必要な通所員に対し、周りの仲間から積極的に働きかけるなど、自主的に「和」を大切にする雰囲気が作られました。繁忙期には、後輩が先輩を鼓舞するなど、リーダー的存在も現れ、大量生産も一致団結し乗り越えられるチーム力ができました。 【工房ぱれっと】　シブヤフォントに関しては、製作者と個人契約をしっかり取り交わし著作権保護に努めました。工房の製品においてはチャリティーイベントに出品するなど、アーティストとして活躍の機会が増えました。渋谷スクランブルスクエアでの常設販売等に販路も拡大し、工房製品やインターネットでシブヤフォントの売り上げが伸び、区内作業所や行政・外部団体との連携が強化され、官民一体となった社会への発信ができました。

Topics

おかし屋新商品の紹介

チャイケーキとチャイビスコッティは、Small alley Café さんとの共同開発。カルダモンやジンジャー・シナモン・クローブといったマサラの香りは、気持ちが癒される、今までにない商品です。
レモンケーキは、レモンの形にこだわり、香りも味も正にレモン風味に仕上がっています。

シブヤフォント Good デザイン賞　受賞

2016年から始まった渋谷区内事業所・桑沢デザイン研究所の学生による協働「シブヤフォント」の取り組みが「グッドデザイン賞2019」を受賞しました。この取り組みから生まれた魅力あふれる商品は、渋谷スクランブルスクエア内の展望施設「渋谷スカイ」にて常設販売しています。ぱれっとのメンバーが製作に関わったフォントや図柄が使われた商品もたくさんありますので、ぜひ足を運んでみてください。

ミシン寄贈

東京都受注促進・工賃向上設備整備補助事業補助金を使いミシン2台を購入しました。らぶらびはボディーも含めて全て手縫いです。不揃いの縫い目が味となり大切なエッセンスになっています。ミシンを購入したことでより様々な商品製作が出来るようになり、メンバーにもミシンで縫う楽しさを体験しながら縫う技術を身に付けていきます。

③2019 年度（令和元年度）障がいのある人たちを対象とした就労支援事業　おかし屋ぱれっと/工房ぱれっと　事業目標▶

	月	作業所運営	就労支援事業	その他の事業
第1四半期	4	・プール Day・ヨガ Day・アースデイ ・ベルディスポーツ教室 ・父母面談・ティボール大会	・職員会議　・親の会	・富士ﾌｨﾙﾑ株式会社・日本ｱﾑｳｪｲ合同会社・富士ｾﾞﾛｯｸｽ株式会社本社・ﾒﾘﾙﾘﾝﾁ日本証券株式会社・富士ｾﾞﾛｯｸｽ株式会社 TCUBE・株式会社大京・中央労働金庫・白雅堂
	5	・プール Day・ヨガ Day ・田尻医院カウンセリング ・障害者団体連合会作品展表彰 ・通所員モニタリング	・職員会議　・親の会 ・ぱれっと総会	・富士ﾌｨﾙﾑ株式会社・日本ｱﾑｳｪｲ合同会社・富士ｾﾞﾛｯｸｽ株式会社本社・ﾒﾘﾙﾘﾝﾁ日本証券株式会社・富士ｾﾞﾛｯｸｽ株式会社 TCUBE・株式会社大京・中央労働金庫・白雅堂・実践女子高校・おとなりサンデー・日立製作所・株式会社ジャックス
	6	・プール Day ・ヨガ Day ・エアコン工事 ・シブヤフォント会議 ・海城中学校見学	・職員会議　・親の会	・富士ﾌｨﾙﾑ株式会社・日本ｱﾑｳｪｲ合同会社・富士ｾﾞﾛｯｸｽ株式会社本社・ﾒﾘﾙﾘﾝﾁ日本証券株式会社・富士ｾﾞﾛｯｸｽ株式会社 TCUBE・株式会社大京・中央労働金庫・白雅堂・GRID
第2四半期	7	・プール Day・ヨガ Day・鉢山中学校実習受入・渋谷区手をつなぐ親の会実習受入・柏崎翔洋実習生受入・フクシを知ろう！おしごと体験実習生受入	親の会・知的部会・シブヤフォント会議・通所支援会議・作業所連絡会・就労支援専門部会福祉就労グループ・個別支援計画面談	・富士ﾌｨﾙﾑ株式会社・日本ｱﾑｳｪｲ合同会社・富士ｾﾞﾛｯｸｽ株式会社本社・ﾒﾘﾙﾘﾝﾁ日本証券株式会社・富士ｾﾞﾛｯｸｽ株式会社 TCUBE・株式会社大京・中央労働金庫・白雅堂・GRiD・
	8	・プール Day・ヨガ Day・暑気払い ・豊島区立西巣鴨中学校教員実習受入・武蔵野東高校実習受入・フクシを知ろう！おしごと体験実習生受入	・個別支援計画面談・次世代ネットワーク会議・共生社会フォーラム in 埼玉・連合会作品展実行委員会・シブヤフォント会議・保健福祉懇談会	・富士ﾌｨﾙﾑ株式会社・日本ｱﾑｳｪｲ合同会社・本社・ﾒﾘﾙﾘﾝﾁ日本証券株式会社・富士ｾﾞﾛｯｸｽ株式会社 TCUBE・株式会社大京・中央労働金庫・白雅堂・ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社・東京建物株式会社
	9	・プール Day・ヨガ Day・超福祉展 ・モンゴル出張（田代・村上・相馬・宮越）	・親の会・有志の会・日本生活協同組合連合会研修。食品新表示講習会・就労支援専門部会福祉就労グループ・作業所連絡会・次世代ネットワーク会議	・富士ﾌｨﾙﾑ株式会社・日本ｱﾑｳｪｲ合同会社・ﾒﾘﾙﾘﾝﾁ日本証券株式会社・富士ｾﾞﾛｯｸｽ株式会社 TCUBE・株式会社大京・中央労働金庫・白雅堂・GRiD・普連土学園・渋谷区役所雇用支援月間販売会・スポーツ・オブ・ハート
第3四半期	10	・プール Day・ヨガ Day.モンゴル出張報告会.食品表示講習会 .インフルエンザ予防接種	・職員会議　・親の会・就労支援部門会議 ・若年性認知症調査	富士フィルム販売、三輪田学園、恵比寿文化祭　アムウェイ、はあとぴあ祭り、富士ゼロックス株式会社本社・富士ゼロックス株式会社 TCUBE　PAG インベストメント、メリルリンチ、ジャックス　大京、トラスティサービス、
	11	・プール Day・ヨガ Day ・渋谷区連合運動会 ・スターバックス リザーブ イベント	・職員会議　・親の会	区民祭り、GRID、富士フィルム、アムウェイ　大京　富士ゼロックス株式会社本社・富士ゼロックス株式会社 TCUBE、日本スターウッドホテル、大京オリックス　メリルリンチ
	12	・障がい者の日式典・プール Day ・ヨガ Day・忘年会（カラオケ）	・職員会議 ・在宅就労者過程訪問	NHK 販売、GRID、富士フィルム、三菱商事　アムウェイ、住友生命、ステートストリート、バイオトロニックス、ミッドタウン、デンソー　グラクソスミスクライン、中央労金、TCUBE メリルリンチ、
第4四半期	1	ヨガ・ プール 上原中実習生・親の会新年会	職員会議・在宅就労者家庭訪問 渋谷区内作業所職員交流研修・ 作業所連絡会・就労支援部会 ・合同勉強会・渋谷区意見交換会	ＧＲＩＤ販売・富士フィルム・アムウェイ・トットフェスタ・富士ゼロックス株式会社本社・富士ゼロックス株式会社 TCUBE・ＴＣＵＢＥ・メリルリンチ・
	2	ヨガ・ プール・ 通所員個別支援会議 シブヤフォントプレゼン	職員会議・ぱれっと親の会・次世代ネットワーク会議・渋谷区内作業所職員交流研修・通所員健康診断・知的部会	ＧＲＩＤ・富士フィルム・アムウェイ・メリルリンチ・大京・富士ゼロックス株式会社本社・富士ゼロックス株式会社 TCUBE・中央労金・ＴＣＵＢＥ・日立システムズ
	3	ヨガ ボランティア交流会 新商品開発	職員会議・在宅就労者家庭訪問 渋谷区内作業所職員交流研修・ 通所員モニタリング	ＧＲＩＤ・富士フィルム・

③2020 年度（令和 2 年度）障がいのある人たちを対象とした就労支援事業　おかし屋ぱれっと/工房ぱれっと　事業目標▶▶▶

目標：	おかし屋ぱれっと【通所員一人ひとりの状況にあった支援の在り方を考えていく】 工房ぱれっと【通所員どうしお互い配慮をしながら、働く環境を整えていく】
内容：	【おかし屋ぱれっと】 ・本人の年齢や周りの環境の変化で、働き方や生活面での支援の多様性が出てきています。こうした本人の状況に合わせた支援を、ぱれっとの現場サイドだけでなく、家族や相談支援員と連携し、社会資源をうまく取り入れながら将来を見据えた支援を行なっていきます。 【工房ぱれっと】 ・通所員一人ひとりが落ち着き集中して作業ができる環境が必要になってきています。限られた作業空間の中で、お互い人間関係の調和を保つことが難しい状況が続いています。相手の状況や気持ちを汲み取りながら、お互い働きやすい環境を意図的に作ることを目指します。

Topics

■Small alley café

【Small alley café のスタッフと方と】

コラボ商品開発

恵比寿駅から徒歩約 10 分の距離にある small alley café は社会福祉法人東香会が運営されているカフェで、渋谷東しぜんの国こども園に併設されています。カフェではおかし屋ぱれっとのクッキーやパウンドケーキを 2018 年 12 月から専用のショーウィンドウに置いて販売して頂いています。

今年の渋谷東しぜんの国こども園の卒園式では、園児の皆さんが選んだ型でおかし屋ぱれっとのメンバーがﾔｷﾞミルククッキーを抜き、園児の皆さんが描いたイラストとともに親御さんや先生方に贈られました。また、今回 small alley café とコラボし、カフェで一から作られているオリジナルチャイティーの茶葉やシロップを使用した“チャイのパウンドケーキ”と“チャイのビスコッティ”がコラボ商品として新しく販売されることになりました。

■工房新商品開発

株式会社ナイガイ（靴下の切れ端寄付）とのコラボ商品

【のびる生地のマスコット人形】

（株）ナイガイ様は靴下を製造販売されている会社です。以前からぱれっとに靴下のご寄付して下さっています。たまたま販売会でらぶらびのことで色々とお話した方が靴下で縫いぐるみを作ってみませんか?という企画を持ってきて下さいました。そしてこの企画が（株）ナイガイ様からと聞き何かご縁を感じました。今工房のメンバーが色々と試作を重ねています。らぶらびに続くかわいいキャラクターがきっと誕生すると信じて楽しみながら試作を続けています。

事業計画

【主な行事予定】

４	シブヤフォントウィンズ原宿出店	１０	恵比寿文化祭出店
５	せせらぎ祭り出店・新宿物産展	１１	連合会運動会・しぶや区民の広場出店
６	カトリック渋谷教会出店	１２	渋谷区障がい者団体連合会作品展出展
７	フクシのおしごと体験受け入れ	１	ぱれっと親の会新年会
８	ぱれっと親の会懇親会	２	健康診断
９	特別支援学校実習生受け入れ	３	避難訓練

【おかし屋ぱれっと・工房ぱれっとの事業】

■職員会議：毎週開催

１、製造・販売の機会：行事や企業販売等の予定確認と新規開拓作業

２、通所員ケース会議：支援内容の検討及び情報共有

３、商品開発：おかし屋・工房商品開発

４、他団体との連携：行政・企業との連携を通じて販路拡大や宣伝イベント参加

５、組織運営：おかし屋・工房における経営会議、

６、人材育成：メンターからの指導（組織内の共通言語・共通認識の理解）

７、人間関係構築：忌憚のない話し合い、相手の受容

■通所員ミーティング年２回

１、人間関係構築：良好な人間関係形成、相互理解

２、作業確認：通所員の仕事の役割

３、自覚と責任：仕事の取り組み方

■販売：随時

１、企業販売：定期的な訪問販売、季節的な催事参加

２、学校関係：学園祭・バザーの注文、直接販売参加

３、季節行事：教会・お寺・大規模イベント参加

■新商品：

１、工房製品：企業とのコラボレーション

２、おかし屋商品：斬新なアイデアから新たなレシピ開発

■渋谷区内作業所連絡会

１、区内事業所の情報交換

２、他事業所スタッフとの勉強会、現場研修企画

事業名	知的障がい者を対象とした国際支援事業『ぱれっとインターナショナル・ジャパン』

①2019 年度（令和元年度）事業目標総括◀◀◀◀

目標	【海外の活動団体とのつながりを深める】 【今後の PIJ のあり方を再考する】
総括：	9 月にこれまで交流を深めてきたモンゴルを訪問し、行政関係者や障がい者団体との懇談会及び障害児親の会（APDC）と「障がい者が社会で働く」をテーマに共同イベントを実施し、おかし屋ぱれっとの通所員・スタッフは、両国の障害者福祉の違いを学ぶことができました。12 月にネパールで開催された「アジア知的障害会議」は、おかし屋ぱれっとの繁忙期と重なり、残念ながら参加することができませんでした。 PIJ の活動として 25 年間、海外からの研修者の受け入れ、研修のための海外へのスタッフ派遣、現地に障がい者の働く場づくりなど、様々な形で交流・支援を展開してきました。この経験を活かしてこれからの PIJ のあり方を見なおし、ぱれっとならではの新しい国際交流・支援活動を更に深めていきたいと考えています。

Topics

 【労働社会保障省にて】	【2019 年 9 月 19 日】 モンゴルの福祉事情について、知的に障がいのある人たちの働く場が極端に少なく、そもそも彼らが働くという概念が一般市民に浸透していないのが実情です。モンゴルは日本より早く障害者権利条約を批准し、法制度やインフラが整備されてきています。しかし、現状として、彼らが働く機会は殆ど増えていません。こうした背景から、モンゴルの障がい者就労を推し進めるべく、ぱれっとと APDC が協働で社会変革を起こすイベントの企画となりました。
 【エキシビジョン開幕】	【2019 年 9 月 21 日】 おかし屋ぱれっとから通所員 2 名とボランティア、理事、スタッフ、ぱれっと親の会、計 10 名で行政関係や障がい者雇用企業、当事者親の会の方たちと懇談会を行い、モンゴルの福祉事情を学びながら実際にぱれっとの製品づくりの紹介イベントを行ってきました。エキシビションは、会場の立地の問題や事前宣伝等、準備不足の結果、来場者が思ったより少なかったでしたが、第一回目としては行政関係や協力団体とのつながりもあり、主催団体のスタッフたちは次回に向け強い手ごたえを感じたようでした。
 【自家製ヨーグルトでお菓子づくり】	【2019 年 9 月 22 日】 モンゴルの障がいのある子供たちと一緒に泊まることができるキャンプ地は、ウランバートル市内から車で 1 時間半離れた大草原の中にありました。大自然の中で心が開放される経験は、参加したメンバーにとってとても貴重な体験となりました。牛糞を乾燥させたものが冬のストーブの燃料となり、ゲルでの生活の様子を見ることができ、モンゴルの雄大さを感じられました。

②2018 年度（平成 30 年度）知的障がい者を対象とした国際支援事業『ぱれっとインターナショナル・ジャパン』事業報告

	月	事業運営	出張	詳細
第1四半期	4			
	5	モンゴル訪問プロジェクト現地下見	モンゴル（谷口）	同行　黒沢友貴理事
	6	モンゴル訪問プロジェクト準備開始		
第2四半期	7			寄付金について： 2019 年 1 月から広報誌やホームページを通じて寄付の呼びかけをしました。そのアクションに対しての寄付は 35 件 754,940 円でした。うち、ぱれチケ売り上げ関連の 189,000 円（親の会寄付）を含みます。これはほぼ、今回のプロジェクトの旅費（@97,640×6 名）と 9/18-23 の 6 名分の宿泊費（185,000 円）-対象は下記※のメンバー に相当しています。
	8			
	9	モンゴルプロジェクト	9/15-25 谷口※ 9/18-23　相馬※/宮越※/村上春奈※/村上あい※/田代※/黒澤/田口/カンナル/植木	
第3四半期	10	・モンゴル訪問・研修プロジェクト報告会（10/22）		※参加者 60 名余。スライドを用いて 9 月の訪問プロジェクトについて報告。主に内部の報告会となったが、現地で通訳を務めたヒシゲーさん、モンゴルとのつながりを作ってくれた元 NPO 法人ニンジンの槇さんはじめその支援者など、外部の協力団体の方々も参加。
	11			ぱれっとつうしん 10-11 月号にて特集を組み報告。
	12	・モンゴル招聘・研修プロジェクト企画		※2020 年 3 月にモンゴルより 3 名招聘予定。おかし屋ぱれっとの製造実習と組織マネジメントについて学びの場を提供する予定。3 名のうち 2 名は 7 日間、1 名は 14 日間。現在、詳細を詰めている。
第4四半期	1			
	2			
	3			

モンゴルプロジェクト　資金調達

3 月にモンゴル研修生招聘プロジェクトを計画し、ぎりぎりまで準備を進めていましたが、コロナウィルス流行の影響により、残念ながら延期となりました。

③2020 年度（令和 2 年度）知的障がい者を対象とした国際支援事業『ぱれっとインターナショナル・ジャパン』（PIJ）事業目標

目標：	モンゴルの福祉増進に特化した支援を行っていく
総括：	一昨年４月にモンゴルから研修スタッフを受け入れ、渋谷区内施設見学を行ない日本の福祉事情を学びました。そのつながりから日本からスタッフ並びにおかし屋ぱれっとメンバー・親・理事・ボランティアがモンゴルの障がい児支援事業所（ＡＰＤＣ）と他現地ＮＰＯと､｢モンゴルの障がいのある人たちに就労の機会を｣というテーマで、モンゴルの福祉行政や一般の人達に向け、福祉の増進と社会変革を起こすべく大規模なイベントを開催しました。 モンゴルでは、知的に障がいのある人たちの就労の場や一般社会の理解が少なく、日本のように当たり前に世の中に出ていかれる環境は整っていません。ＰＩＪでは、モンゴルの福祉増進に貢献できるよう、事業を考えていきます。

Topics

ぱれっとインターナショナルジャパン（PIJ）の 21 年間の取り組み

	【海外旅行】 1992 年のスリランカに始まり、障がいのある人やその親御さんとともに隔年でマレーシア、シンガポール、インドネシア、韓国、モンゴルなどを訪問、現地の障がい者施設などを見学しました。その中で、「資金提供もありがたいが、本当に求めるものは活動のノウハウ」という声を多く聞き、1999 年のぱれっとインターナショナル・ジャパン設立、スリランカぱれっと開所へとつながりました。
	【スリランカぱれっと】 1999 年 10 月、スリランカ最大の都市、コロンボから車で 1 時間ほどの郊外に現地パートナーの協力を得て「スリランカぱれっと」をオープン、現地の障がいのある人たちを雇用して、クッキーを製造する工場を 10 年間運営しました。開所にあたっては、日本のおかし屋ぱれっとで働く通所員が現地に出張して交流をはかるなど、国を越えた事業を展開しました。2009 年に、現地の企業がスリランカぱれっとを丸ごと引き継ぐ形で NPO を設立、現在も運営を継続しています。
	【アジア知的障害者会議参加のバックアップ】 公益財団法人日本発達障害連盟が企画に参加し、2 年に 1 度アジア各国で開催されている「アジア知的障害者会議」で、障がいのある人たちの発表の場を設けるサポートをしました。原稿作成やスピーチの練習、帰国報告会の企画実施などを通して、台湾、韓国、シンガポール、インド、スリランカなどで、当事者が仕事や暮らし、余暇などについて発表する活動に協力をしました。自らの体験を、国を越えた場で発表することで、参加者の大きな自信につながりました。

【エクスチェンジプログラム】

PIJ の事業において、大きな柱は主にアジアの国々の NGO で働くスタッフを日本に招き、福祉や組織マネジメントを学んでもらう「エクスチェンジプログラム」です。外国からスタッフを招くだけではなく、ぱれっとのスタッフや関係者も各国へ出かけていき、現地の様子を学んでぱれっとに還元していく活動をしてきました。交流のあった国は、スリランカ、マレーシア、インド、ラオス、モンゴルなどの東アジア地域を始め、福祉先進国アメリカ、アフリカのケニアなど多岐に渡っています。近年では、モンゴルとのつながりを深めており、2020 年 3 月に立てた企画は延期になりましたが招聘プログラムや組織づくりの支援を引き続き模索しています。

【モンゴル研修プログラム写真コーナー】

【2018.4　セレンゲさん受け入れ】

【2019.9　モンゴル訪問】

事業名	障がいのある人とない人が共同生活するための事業『ぱれっとの家 いこっと』

① 2019 年度（令和元年度）事業目標総括◀◀◀◀

目標	【10 年間の取り組みを振り返り、運営体制を見直し、今後の方向を見出す】
総括：	2019 年度の成果は、安定した入居者の集客と事業収支の安定を実現できたことです。ひつじ不動産を中心としたポータルサイトを活用し、安定した入居者の集客を実現できたことが要因です。サポットの会の担った役割は、入居条件や入居後のサポート体制を工夫することにより、入居者同士の人間関係を大切にした暮らしをサポートしてきました。また、料理教室や、交流会の企画を行っています。いこっとの立ち上げから「10 年」を迎えた年だからこその情報発信は課題が残りました。2 月にサポットの会メンバーで集まり、恵比寿日帰り合宿を行い来年以降のサポットの会の役割を再定義しています。 2020 年度は、誰に何を発信していくべきかを再度定義し、広報戦略は行っていく必要性を感じます。

Topics

【入居者募集】

今まで一般募集をしてきた「ひつじ不動産」に加え、2019 年 10 月より、「Share Share（シェアシェア）」（左写真）と「SHARE PARADE（シェアパレード）」に入居者募集の記事を掲載し、広報に力を入れました。結果、新しく掲載したサイトからも入居者が集まり、2019 年度は 3 名退居、4 名入居という人の流れとなりました。

【料理教室】

元入居者でサポットの会メンバーでもあるカンナルさんが、知り合いの先生を招いて入居者が料理を学ぶ「料理教室」を開催しています。2019 年度は計 5 回（4/21,6/16,9/15,10/20,2/9）企画され、色々な料理を学ぶとともに、入居者の交流の場ともなっています。

【入居者交流企画】

サポットの会に中心となって声をかけていただき、入居者とともに 11 月 17 日に、いこっとの大掃除とたこ焼きパーティーを開きました。ちょうど新しい入居者を迎えた時期でもあったので歓迎会も兼ねて大変良い交流の時間となりました。サポットの会の役割として、2019 年度は入居者に対するこうした側面的なサポートも積極的に担っていただきました。

②2019 年度（令和元年度)）障がいのある人とない人が協働生活するための事業『ぱれっとの家 いこっと』事業報告

	月	いこっと関連会議	その他
第1四半期	4	入居者ミーティング（4/9） いこっとサポットの会（4/13）	料理教室（4/21）
	5	入居者ミーティング（5/12）	5 月は総会もあったのでサポットの会は開催せず 303 号再契約（1 年）
	6	サポットの会（6/8） 入居者ミーティング（6/9）	料理教室（6/16）
第2四半期	7	7/7 いこっとサポットの会 7/28 入居者ミーティング	
	8	8/24 いこっとサポットの会 8/25 入居者ミーティング	1 名退居　ひつじ不動産募集開始
	9	9/28 いこっとサポットの会	料理教室（9/15）
第3四半期	10	・入居者ミーティング（10/6） ・いこっとサポットの会（10/26） ・新入居者 1 名	料理教室（10/20）
	11	・新入居者 1 名 ・入居者ミーティング＆大掃除＆たこ焼き親睦会（11/17） ・いこっとサポットの会（11/30）	
	12	・入居者ミーティング（12/15） ・いこっとサポットの会（12/28） ・新入居者 1 名決定 （1 月契約入居予定）	
第4四半期	1	・入居者ミーティング（1/19）	・204 入居
	2	・いこっとサポットの会（2/1） ・いこっとサポットの会（2/29）	・302/101　3 か月面談 ・料理教室（2/9）
	3	コロナウィルス流行により入居者ミーティング、友人の入室等自粛要請	

③2020 年度（令和 2 年度）障がいのある人とない人が協働生活するための事業『ぱれっとの家 いこっと』事業目標

目標：	①いこっとの暮らしを体験する人を増やす・暮らし方の選択肢を広げる ②いこっとでの快適な生活をぱれっとと入居者共働で作る努力をする。
補足：	①2020 年度は、**障がいのある方が入居する・体験する機会を増やすこと**を第一目標としていきます。2019 年の課題となった、広報は下記 2 つの方針で取り組みます。 ・障がいのある方がいこっとでの暮らしを体験する意味とは何かを明確にする ・いこっとが暮らしの選択肢として考えてもらえるよう、広報を強化する ②引き続き「人間関係」を大切にした暮らしを実現できる環境をつくれるよう入居者をサポートしていきます。職種や時間帯など、多様な働き方をしている入居者どうしの、円滑なコミュニケーションをどのように構築していくかが毎回の課題となります。お互い思っていることをメールやメモ書きではなく、直接顔を合わせて言葉で交わすにはどうしたら良いか、気遣いや配慮といった、相手の立場に立って、赤の他人同士ではあるけれどうまく距離感を保ちながら快適な暮らしを共に作り上げる努力をしていきます。

Topics

【水回り清掃/管理費徴収/家賃改訂】

事業開始から 10 年経ち、建物や設備も少しずつ定期的なメンテナンスが必要な状態になってきました。特に台所、洗面所、風呂場などの水回りは、毎日使用するところであり、清潔に保つためにも、長持ちさせるためにも、プロの手を入れる必要があるのではという声が上がり、入居者にもご了承をいただいた上で、9 月より月に 2 回、専門の清掃業者による作業をお願いすることにしました。それに伴い、この清掃費用の捻出のため、新たに「管理費」を設けることも決定し、また、諸費用の高騰なども含め検討した結果、各部屋の家賃も改訂を加えることとして、現在の入居者にも了解をいただいたところです。

【主な行事予定】

4		10	
5		11	大掃除/交流会企画
6		12	
7		1	
8		2	
9		3	

【定例会議】
いこっとサポットの会（月１回）
入居者ミーティング（月１回）

【いこっとサポットの会】

ぱれっとの家いこっとは、2010 年 4 月に事業をスタートしました。その 1 年前から、障がいのある人たちや建物の設計にあたる企業も含めたプロジェクトチームを作り、様々なワークショップをしながらコンセプトづくりなどを進めてきました。その中で、共に暮らすということはどういうことか、どんな家を作りたいかなどについて議論を重ね、立ち上げ当初はプロジェクトチームのメンバーも、入居者として暮らしていました。いこっとサポットの会は、そのチームのメンバーを中心に構成されたボランティアグループで、現在 6 名のボランティアとぱれっとスタッフで月に一度会議を開いています。サポットの会の役割としては、障がいのある人とない人がともに暮らすという選択肢をどのように社会に広めていくか、そのプロセスにどのような課題があるか、などについて議論し、広報活動を実践していくという外へ向けての側面と、現在の入居者に向けては交流プログラムや 3 か月、6 か月という節目の面談などを通して、関係づくりのサポートやいこっとの方針を少しずつお伝えしていくという内に向けての重要な活動を担っています。

【入居者ミーティング】

入居者ミーティングはサポットの会とは別に、月に 1 回開かれています。ここでは、実際にいこっとで暮らしていく上での決まり事や、役割分担、人間関係づくりについて話し合われています。共同生活を送る上で最大の課題はやはり「どうやって良い人間関係を作っていくか」です。そこに障がいのあるなしは関係なく、違う人生や違う価値観の中で育ってきたもの同志、どう折り合いをつけながら、かつ快適に暮らしていくかが常に課題となります。昨年の募集時から、この入居者ミーティングの重要性をさらに高めるために、参加を必須とするため、「日曜日が休日である方」という条件をつけました。様々な仕事に就いて、様々な時間帯で働いているもの同志がこのミーティングで顔を合わせるため、開催時間や曜日など色々な工夫をして開催してきましたが、なかなかうまくいかず、参加人数が安定しないことで思うように運営できない時期もありました。この「日曜日が休日であること」を条件としたことで、今後は安定して入居者ミーティングを運営できるようになると思います。

事業名	障害者総合支援法に基づく障がい者福祉サービス事業/知的障がい者を対象とした緊急一時保護委託事業 「えびす・ぱれっとホーム/しぶや・ぱれっとホーム」

① 2019 年度（令和元度）事業目標総括◀◀◀◀

目標	【グループホーム、緊急一時、短期入所の各サービス事業について 職員体制及び事業運営について抜本的な見直しと、今後の見通しを立てる】
総括：	退職を希望する職員が後を絶たず、残る職員で日々の支援体制と現状維持が手一杯の状況に陥りました。目標達成には程遠く、課題を 2020 年度に持ち越す形となりました。 ・人材獲得等への取り組み：職員補充に対する事務局の協力を仰ぎました。具体的には人材募集～連絡受付～見学、福祉人材募集のイベント参加など。結果、アルバイト増員と 10 月 2 名の職員獲得に繋がり、1 月には副施設長として中本氏を迎え、アルバイトから職員へ転じた 1 名を加え、計 4 名が入職。職員の半数が入替る結果となりました。 ・高齢化による支援内容の変化：高齢化による現場での支援は、この 2～3 年でも変化がみられ、これまで以上に支援の手と時間が必要となってきています。現在入居者の 1/3 が週末帰宅されていますが、週末もホームで過ごす傾向が強くなっています。本人の高齢による身体介助はもとより、体調管理～通院同行、日用品～小型家具等の代理購入や設置なども、ほぼ日常的な業務となる中、職員の超過勤務を減らしながら、支援サービスの質をどう維持できるのか、くらしの現場ならではの苦悩が続きます。

Topics

【過去 3 年間の緊急一時利用状況】

	2017	2018	2019
年間 実利用者数	35 名	25 名	25 名
延べ利用日数 （年間稼働日）	250 日 (195 日)	166 日 (148 日)	164 日 (152 日)
年間利用率 （年間稼働率）	34.2% (53.4%)	22.7% (40.5%)	4-6 月(2 床)15.5% 7-3 月(1 床)49.1% (41.5%)

【利用料値上げについて】

1993 年の設立当初から変わらぬ利用料ですが、人件費高騰や社会の変化により値上げせざるを得ない事情を保護者会等でお伝えしてきました。具体的な金額提示が遅れ、またコロナウィルスの影響で会議が延期となり最終決定できず、2020 年度へ持ち越しとなりました。

【緊急一時利用契約の経緯と今後】

職員体制が整わない中、緊急一時利用者 2 床の受入れは事故につながりかねない高リスクと判断し、年度途中で渋谷区に相談の上、1 床へと変更しました。2020 年度について再び渋谷区と協議する中、過去の利用率低迷に言及し、大幅な回復へ手立てができないと 2 床に戻すことは不可、と区から話しが出され断念せざるを得ない状況となりました。緊急一時保護事業の委託料減額は、ホーム全体の運営維持を揺るがす打撃となるため、大きな課題を残しました。

【短期入所について】

2018 年度に引き続き、受け入れ態勢が整わず再開の目処がつかない中、2019 年度も「受入れ休止」の継続となりました。今後の方向性について、事務局及び理事会にてグループホーム 1 床への転換も検討されましたが、開設時の整備費補助金の関係もあり、東京都並びに渋谷区との協議が続いており、継続が転換か、結論が出せぬまま 2020 年度へ検討持ち越しとなりました。

【介護用ベッド交換とベッドマットレス新調】

2019 年度共同募金会への助成申請により補助金３０万円を獲得しました。これにより、良質な睡眠と休息に繋がりました。

①緊急一時洋室のベッドを介護用ベッドへ交換

②開所以来約２０年使用していた「えびすホーム」入居者のベットマットレスを新調

②2019 年度（令和元度）障害者総合支援法に基づく障がい者福祉サービス事業/知的障がい者を対象とした緊急一時保護委託事業

「えびす・ぱれっとホーム/しぶや・ぱれっとホーム」事業報告書

	月		グループホーム運営事業（えびす/しぶや）	緊急一時保護委託事業 / 短期入所	その他の事業
第1四半期	4	えびす	･個別支援計画最終版を本人と確認本人と確認 ･12(金)全体ケース会議 ･23(火)えびす防災訓練 ･24(水)しぶや誕生会 ･2018 年度補助金報告書提出 *通院同行(随時)、19(日)音楽療法、文字の勉強会(毎週日曜)、入居者の作業所個別面談(同席随時)	緊急 10 日（5 泊）5 名（男性４、女性１）	・3(水)、9(火)　職員会議 ・6(土)ﾃｨｰﾎﾞｰﾙ大会参加＆入居者送迎 ・10(水)会計監査 ･ぱれっと幹部によるホーム職員への個別ヒアリングとフィードバック ・支援員募集、ボランティア募集
		しぶや	個別支援計画書作成 保護者会(4/8) 入居希望者体験(4/15-17)、面接/契約(4/28)		
	5	えびす	･4-5 月状況報告書提出 ･寝具/衣類の入れ替え ･支援者によるケース会議 ･2019 年度補助金交付申請書提出 ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ宿泊体験、ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ夕食会(随時)	緊急 13 日(7 泊) 5 名(男性 4,女性１) ・21(火)渋谷区福祉課へ緊急受入の相談	・10(金)、14(火)　職員会議 ･20(月)社労士さんへ、ホーム契約書等についての相談と環境整備 ・9(木)渋谷区グループホーム連絡会 ・26(日)リタリコキャリア「しごとフェスタ」 ・支援員募集、ボランティア募集 →アルバイト、職員希望者見学説明対応及び面談(随時)
		しぶや	4-5 月状況報告書提出 新入居者引っ越し(5/12) エレベーター点検(5/22) 歓迎会＆誕生会(5/25)		
	6	えびす	・11(火) 介護保険認定調査 ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ宿泊体験、ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ夕食会(随時)	緊急 6 日（3 泊）3 名（男性２、女性１）	14(金)東京都令和元年度ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ説明会 24(月)区内緊急＆SS 事業所関係者会議 ・支援員募集、ボランティア募集 →アルバイト、職員希望者見学説明対応及び面談(随時)
		しぶや	建物 2 年目点検(6/29) 保護者会(6/16)		
第2四半期	7	えびす	6-7 月状況報告書提出(渋谷区) 処遇改善実績報告書(東京都) 消防設備点検(7/16) ミュージック(7/21) 文字勉強会(毎週日曜) 保険更新手続き 害虫駆除(えびす 7/29) 支援者会議、ケース会議(随時)	７月実績：13 日(9 泊) 4 名(男性 1,　女性 3)	職員会議(7/12) しぶやグループホーム連絡会(7/11) 恵比寿駅前盆踊り大会参加(7/27) 職員募集、アルバイト募集、面談(随時)
		しぶや	建物 2 年点検(7/1,11)誕生会(7/10) えびす駅前盆踊り(7/27)		
	8	えびす	ミュージック(8/18) 文字勉強会(毎週日曜) エレベーター点検(しぶや 8/26) 支援者会議、ケース会議(随時) ﾍﾞｯﾄﾞﾏｯﾄﾚｽ交換(えびす 8/17)	8 月実績:15 日(11 泊) 4 名（男性 1,女性３） ※1 渋谷区福祉課との面談（8/28）	職員会議(8/5) 職員募集、アルバイト募集、面談(随時)
		しぶや	2 周年記念食事会(8/1)合同防災(8/28) 6-7 月運営状況報告書渋谷区提出(8/10)		
	9	えびす	8-9 月状況報告書提出(渋谷区) 上半期利用者個別支援計画のヒアリング ミュージック(9/15) 文字勉強会(毎週日曜) 支援者会議、ケース会議(随時)	9 月実績:18 日(12 泊) 6 名（男性 3,女性３）	職員会議(9/6) しぶやグループホーム連絡会(9/12) 社労士と勤務体制等についての会議(9/13) 新職員(萩原)入職（9/16 より） 職員、アルバイト希望者面談(随時) ※2(株)ベストサポートと出向契約(覚書)を交わす。
		しぶや	保護者会(9/22) 避難訓練(9/13)		

	月		グループホーム運営事業（えびす/しぶや）	緊急一時保護委託事業 / 短期入所	その他の事業
第3四半期	10	えびす	ケース会議(3) 作業所宿泊旅行(8，11) 文字勉強会(6,20) ミュージック(20) 保護者会（27） 入居者 1 名、ミドルステイを 1 か月間利用 ※通院及び通院同行（随時）	8 日(5 泊) 4 名(男 1、女 3) ※台風の影響により利用短縮やキャンセル：3 件	新職員 1 名(飯山)入職 インフルエンザ予防接種(随時) 職員会議（8，17）
		しぶや	4(木)作業所個別面談(職員同席) 10(水)認定調査 ＊個別支援計画 半期振り返り ＊通院同行、週 1 訪問リハビリ、外出アレンジ、ﾓﾆﾀﾘﾝｸﾞ、ケース会議等(随時)	19(金)渋谷区緊急及び短期入所の意見交換	
	11	えびす	ケース会議(8) 文字勉強会(10) 地区防災訓練参加(17) ミュージック(17) 連合運動会参加(23) ※通院及び通院同行（随時） 10-11 月状況報告書提出	10 日(5 泊) 4 名(男 3、女 1)	渋谷区財務監査(8) グループホーム連絡会 インフルエンザ予防接種(随時) 職員会議（15）
		しぶや	1(木)入居者モニタリング 3(土)、4(日)区民祭り 参加 7(水)入居者モニタリング 18(月)氷川地区合同防災訓練 23(金祝)連合運動会参加 28(水)エレベーター点検 布団、服の入れ替え		
	12	えびす	文字勉強会(1,8) 希望者による写真撮影(8) ミュージック(15) 千葉の施設見学(17) モニタリング(随時) ※通院及び通院同行（随時）	31 日(28 泊) 4 名(男 1、女 3)	インフルエンザ予防接種(随時) 職員会議（6） 渋谷区福祉課と補助金及び緊急及び短期入所についての話し合い(13) 職員面談
		しぶや	クリスマス会（21） リフト点検() ＊通院同行、週 1 訪問リハビリ、外出アレンジ、モニタリング、ケース会議等(随時)　＊大掃除	東京都生活基盤整備課訪問(12/24)	
第4四半期	1	えびす	文字勉強会(2,9,16) ミュージック(16) モニタリング(随時) ※通院及び通院同行（随時）	17 日(11 泊) 6 名(男 4、女 2)	新職員 2 名(中本、前田)入職 グループホーム連絡会
		しぶや	アルバイトタ食会 モニタリング(随時) ※通院及び通院同行（随時）		
	2	えびす	文字勉強会(2,9,16) ミュージック(16) モニタリング(随時) ※通院及び通院同行（随時）	14 日(10 泊) 4 名(男 2、女 2) ※キャンセル 2 名	臨時えびす・しぶや合同保護者会（8）
		しぶや	個別支援計画 モニタリング及び作成 移動支援契約(5) 消防設備点検（18）		
	3	えびす	避難訓練(4) 文字勉強会(5,12,19) 個別支援計画会議(11) ミュージック(19) モニタリング(随時) ※通院及び通院同行（随時）	9 日(6 泊) 3 名(男 2、女 1) ※キャンセル 3 名	グループホーム連絡会、コロナ影響により中止 臨時えびす・しぶや合同保護者会（21）コロナ影響により延期 理事会＆スタッフ勉強会(25)
		しぶや	避難訓練(4) 個別支援計画 モニタリング及び作成 個別支援計画会議(11) ぱれっとビル防災訓練(30)		

③2020 年度（令和 2 年度）障害者総合支援法に基づく障がい者福祉サービス事業/知的障がい者を対象とした緊急一時保護委託事業「えびす・ぱれっとホーム/しぶや・ぱれっとホーム」事業目標

目標：	１、利用者ミーティングを月１回開き、お互い過ごしやすい生活の在り方を話し合い、一人ひとり自活できる暮らしを目指します。 ２、ホームのユニット一つをアルバイトで宿直を任せる環境を作り、コスト削減及び職員勤務体制の見直しを行ないます。過剰労働を軽減し、一人ひとり仕事のスキル向上を目指し、問題意識を高めながらスタッフの一体感を構築し、職員の定着を図ります。
内容	１、利用者どうしの人間関係を良好にしていくために定期的にミーティングを開き、グループホームでの生活をより意識してもらえるよう働きかけます。職員から一方的な支援ではなく、本人も自ら自活の意識を育てることを職員やアルバイトも認識し、楽しみを発信できる生活を追求していきます。 ２、スタッフに対する業務の負担感が続いていることを重く受け止め、宿直体制を強化しながら業務改善を行なっていきます。アルバイトの宿直や夜勤スタッフを配置するなど、常勤職員の宿泊数を調整し、研修や職員会議を充実させることで、スタッフのスキルアップにつなげ、職員の定着を図っていきます。

Topics

入居者のみなさんに聞きました：ホームの暮らしって？職員さんはどういう役割の人？将来の不安は？

えびす・ぱれっとホーム

親がいなくなったら一人でやっていく

職員はパソコンや掃除をしている

ホームの皆と職員を頼りにしていく

自分たちも食事の手伝いをしている

職員にやめないで、ずっと長くいてほしい

事務仕事や食事を作ってくれる。お金のことを助けてほしい

しぶや・ぱれっとホーム

自分たちの面倒を見てくれる人

みんなを見守る役、相談に乗ってくれる。

一人のことを長いこと見られないから、教わって何か手伝いたい

困った時に助けてくれる人

親が亡くなったら頼る人がいない

親は、お風呂や食事を作ってくれて、子供の面倒を見てくれる

職員さんの役割？ホームに入るとき説明がなかった

事業計画

【主な行事予定】

４	個別支援計画作成・保護者会	１０	個別支援会議半年振り返り
５	町内地区防災訓練参加・衣替え	１１	氷川地区合同防災・保護者会
６	保護者会・	１２	クリスマス会・大掃除
７	駅前盆踊り	１	保護者会・グループホーム連絡会
８	アルバイト・ボランティア懇親会	２	氷川地区行事参加・利用者
９	保護者会・地震防災訓練	３	保護者会・火災避難訓練

【えびす・ぱれっとホーム/しぶや・ぱれっとホーム」の事業】

■職員会議：毎月１回開催

えびす・ぱれっとホームとしぶや・ぱれっとホームそれぞれの利用者の個別支援計画は、担当職員が決まっており、全職員が集まって支援会議を行うことはホームのシフト上難しいので、各ホームに特化し会議を行ないます。利用者のケース会議は情報共有する上で必要ですが、職員の知識や支援スキル向上も課題なので、各月にケースカンファレンスを行ないます。

■利用者ミーティング：月１回

毎回テーマを設定し、利用者に司会をしてもらうなど、本人の自覚と自活意識を育てる目的で定期的にミーティングを行ないます。「グループホーム（ＧＨ）での共同生活とは」「親亡き後を考える」「自分でできることを模索」本人の自活を意識してもらえるようなテーマ設定を、利用者とともに考えていきます。

■緊急一時保護事業連絡会

渋谷区内で緊急一時保護事業を行う事業所で定期的に会合を行なっています。利用率低下の課題を抱える中、一方では利用率が急激に上がっている状況をどう分析するか、また、区内のニーズは将来的に見込めるのか、根本的な緊急一時利用の必要性を精査する段階にきています。行政と連絡を取りながら、障がいの子供を抱える親のニーズは、学齢期と就労しているケースでは違ってきます。大規模なアンケート調査を行うことで、今後の方針を立てていきます。

■ショートステイ（ＳＳ）の検討

スタッフ体制の不備とショートステイが、当初ぱれっとが考えていた、本人の将来的な自立生活を考えた体験的な利用とは裏腹に、父母のレスパイト的な利用が顕著となり、ＳＳオープン当初から対応に苦慮するケースが続いてきていました。スタッフの離職からＳＳの運営継続が難しくなり、止む無く一時休止をしています。グループホームを併設しながらのＳＳ運営は、実際にえびす・ぱれっとホームが緊急一時を運営している現状を考えると、この先ＳＳの再会は難しいと考えています。今後東京都と連絡を取りながら、引き続きＳＳの方向性を考えていきます。

■グループホーム経営会議

えびす・ぱれっとホームの緊急一時利用率の低下は、２床から１床になった現在でも課題であり、１床にした分補助金も大幅に減額されました。その１床をＧＨの居室に転嫁するよう事業変更届を行なう計画になっています。家賃も長年据え置きになっている状況を、社会通念に相当した金額に設定できるよう関係者と調整に入りました。

ＧＨ運営は、利用者の支援を中心に考えることは必須条件ですが、スタッフの働く環境と処遇を同時に整備することで実現することです。財源が限られる状況でスタッフの労働条件を整備していくことは並大抵なことではありません。過剰労働にならないよう労働環境を整えることと、長く働き続けられるよう処遇改善を行なっていくことが安定したＧＨ運営につながります。ＧＨ経営は、安定した財源をどのように構築していくか考えることですが、家賃の値上げ等利用者にも一定の負担をお願いするなど、ＧＨの維持安定に理解を求めることも必要になってきています。

このような経営会議は、ぱれっと事務局幹部を中心に定期的に行なっていく必要があります。理事を巻き込みながら、理事会でも検討をしながら法人の重要案件として捉えていきます。

2019年度
2019/04/01～2020/03/31
特定非営利活動法人　ぱれっと　活動計算書

（円）

科　目	法人			たまり場	おかし屋（就労支援事業）			ホーム（生活支援事業）						インターナショナル	いこっと	合　計
								えびす			ホーム（しぶや）	短期入所	小　計			
	管理	本部事業	小　計		福祉サービス	生産活動	小　計	ホーム（えびす）	緊急一時（えびす）	小　計						
1.経常増減の部																
(1)経常収益																
受取会費・入会金																
正会員受取会費	1,957,500	0	1,957,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,957,500
賛助会員受取会費	996,000	0	996,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	996,000
受取会費・入会金合計	2,953,500	0	2,953,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,953,500
事業収益																
訓練等給付費収益	0	0	0	0	38,610,917	0	38,610,917	0	0	0	0	0	0	0	0	38,610,917
【就労支援事業収益】	0	0	0	0	0	18,994,704	18,994,704	0	0	0	0	0	0	0	0	18,994,704
共同生活援助事業収益																
-国保連	0	0	0	0	0	0	0	14,977,990	0	14,977,990	16,213,284	0	31,191,274	0	0	31,191,274
-渋谷区介護給付(都加算)	0	0	0	0	0	0	0	3,208,197	0	3,208,197	3,136,653	0	6,344,850	0	0	6,344,850
-処遇改善加算	0	0	0	0	0	0	0	1,108,399	0	1,108,399	1,199,814	0	2,308,213	0	0	2,308,213
-特定障害者特別給付費	0	0	0	0	0	0	0	720,000	0	720,000	840,000	0	1,560,000	0	0	1,560,000
--小計--	0	0	0	0	0	0	0	20,014,586	0	20,014,586	21,389,751	0	41,404,337	0	0	41,404,337
書籍等販売事業収益																
-書籍	0	85,276	85,276	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	85,276
--小計--	0	85,276	85,276	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	85,276
家賃収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,275,310	5,275,310
売電収益	90,303	0	90,303	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	74,832	165,135
事業収益合計	90,303	85,276	175,579	0	38,610,917	18,994,704	57,605,621	20,014,586	0	20,014,586	21,389,751	0	41,404,337	0	5,350,142	104,535,679
受取補助金等																
受取渋谷区補助金	0	0	0	0	4,080,000	0	4,080,000	2,876,486	0	2,876,486	2,196,000	0	5,072,486	0	0	9,152,486
受託収益																
-渋谷区緊急一時保護事業	0	0	0	0	0	0	0	0	11,503,308	11,503,308	0	0	11,503,308	0	0	11,503,308
--小計--	0	0	0	0	0	0	0	0	11,503,308	11,503,308	0	0	11,503,308	0	0	11,503,308
受取民間助成金																
-渋谷区社協	0	0	0	48,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	48,000
-共同募金	0	0	0	0	0	0	0	300,000	0	300,000	0	0	300,000	0	0	300,000
-その他	0	0	0	0	510,000	0	510,000	0	0	0	0	0	0	0	0	510,000
--小計--	0	0	0	48,000	510,000	0	510,000	300,000	0	300,000	0	0	300,000	0	0	858,000
受取補助金等合計	0	0	0	48,000	4,590,000	0	4,590,000	3,176,486	11,503,308	14,679,794	2,196,000	0	16,875,794	0	0	21,513,794
受取負担金																
受取負担金																
-入居者	0	0	0	0	0	0	0	2,929,200	0	2,929,200	3,463,100	0	6,392,300	0	0	6,392,300
-緊急一時利用者	0	0	0	0	0	0	0	0	137,750	137,750	0	0	137,750	0	0	137,750
-その他	0	0	0	0	0	0	0	261,000	0	261,000	235,600	0	496,600	0	0	496,600
--小計--	0	0	0	0	0	0	0	3,190,200	137,750	3,327,950	3,698,700	0	7,026,650	0	0	7,026,650
受取負担金合計	0	0	0	0	0	0	0	3,190,200	137,750	3,327,950	3,698,700	0	7,026,650	0	0	7,026,650
受取寄付金																
受取寄付金																
--一般	2,209,016	0	2,209,016	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,209,016
-使途指定	0	0	0	1,431,600	213,765	0	213,765	80,000	0	80,000	140,000	0	220,000	1,192,927	32,000	3,090,292
--小計--	2,209,016	0	2,209,016	1,431,600	213,765	0	213,765	80,000	0	80,000	140,000	0	220,000	1,192,927	32,000	5,299,308
受取寄付金合計	2,209,016	0	2,209,016	1,431,600	213,765	0	213,765	80,000	0	80,000	140,000	0	220,000	1,192,927	32,000	5,299,308

SSKS　1995年8月10日第3種郵便物認可（毎週1回水曜日発行）2020年3月30日発行増刊通巻7922号

科　目	法人			たまり場	おかし屋（就労支援事業）			ホーム（生活支援事業）						インターナショナル	いこっと	合　計
								えびす			ホーム（しぶや）	短期入所	小　計			
	管理	本部事業	小　計		福祉サービス	生産活動	小　計	ホーム（えびす）	緊急一時（えびす）	小　計						
雑収益																
受取利息	36	0	36	4	51	0	51	40	0	40	12	0	52	14	14	171
受取保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64,000	64,000
受取配当	300	0	300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	300
雑収益	770	0	770	0	74,579	0	74,579	8,719	0	8,719	0	0	8,719	0	71,065	155,133
雑収益合計	1,106	0	1,106	4	74,630	0	74,630	8,759	0	8,759	12	0	8,771	14	135,079	219,604
経常収益合計	5,253,925	85,276	5,339,201	1,479,604	43,489,312	18,994,704	62,484,016	26,470,031	11,641,058	38,111,089	27,424,463	0	65,535,552	1,192,941	5,517,221	141,548,535
(2)経常費用																
事業費																
【人件費】																
給料手当	0	0	0	1,501,740	24,057,312	0	24,057,312	11,535,311	2,813,490	14,348,801	13,807,105	0	28,155,906	0	0	53,714,958
通勤費	0	0	0	113,210	718,430	0	718,430	316,272	79,068	395,340	236,060	0	631,400	0	0	1,463,040
臨時雇賃金	0	10,052	10,052	0	1,646,060	0	1,646,060	4,462,289	914,307	5,376,596	2,321,971	0	7,698,567	0	540,000	9,894,679
法定福利費	0	0	0	4,673	4,178,644	0	4,178,644	1,811,064	441,723	2,252,787	2,164,443	0	4,417,230	0	1,687	8,602,234
中退金掛金	0	0	0	0	648,000	0	648,000	291,108	71,002	362,110	347,910	0	710,020	0	0	1,358,020
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	24,904	6,226	31,130	4,988	0	36,118	0	0	36,118
【人件費計】	0	10,052	10,052	1,619,623	31,248,446	0	31,248,446	18,440,948	4,325,816	22,766,764	18,882,477	0	41,649,241	0	541,687	75,069,049
【その他費用】																
食材費	0	0	0	0	0	0	0	1,380,643	333,052	1,713,695	1,567,960	0	3,281,655	0	0	3,281,655
旅費交通費	0	0	0	3,320	109,200	0	109,200	257,826	64,456	322,282	232,450	0	554,732	1,378,400	0	2,045,652
ボランティア交通費	0	2,150	2,150	0	0	0	0	8,112	2,028	10,140	7,600	0	17,740	0	0	19,890
通信運搬費	0	53,952	53,952	20,353	555,624	0	555,624	334,870	83,718	418,588	465,432	0	884,020	1,451	203,606	1,719,006
減価償却費	0	0	0	0	3,183,711	0	3,183,711	294,199	73,550	367,749	4,746,024	0	5,113,773	0	107,464	8,404,948
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	218,855	54,714	273,569	0	0	273,569	0	0	273,569
機関紙発行費																
−印刷＆消耗品	0	180,095	180,095	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	180,095
−−小計−−	0	180,095	180,095	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	180,095
出版事業費																
−書籍仕入	0	105,800	105,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	105,800
−棚卸増減	0	−22,949	−22,949	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−22,949
−−小計−−	0	82,851	82,851	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	82,851
活動費																
−プチバカンス	0	0	0	254,562	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	254,562
−開放日	0	0	0	−21,007	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−21,007
−ティボール	0	0	0	−5,950	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−5,950
−その他	0	0	0	−29,820	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−29,820
−−小計−−	0	0	0	197,785	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	197,785
広告宣伝費	0	0	0	51,840	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	61,620	113,460
消耗品費	0	0	0	0	8,800	0	8,800	189,072	47,488	236,560	233,912	0	470,472	0	7,690	486,962
修繕費	0	0	0	0	76,250	0	76,250	361,336	90,334	451,670	99,900	0	551,570	0	489,941	1,117,761
新聞図書費	0	0	0	0	0	0	0	39,389	9,847	49,236	0	0	49,236	0	0	49,236
研修費	0	0	0	0	4,500	0	4,500	12,640	3,160	15,800	8,000	0	23,800	0	0	28,300
光熱水料費	0	0	0	0	274,152	0	274,152	869,998	217,500	1,087,498	646,141	0	1,733,639	0	0	2,007,791
賃借料	0	0	0	0	1,163,614	0	1,163,614	11,757,112	2,939,278	14,696,390	0	0	14,696,390	0	4,800,000	20,660,004
保険料	0	0	0	0	346,580	0	346,580	27,360	6,840	34,200	0	0	34,200	0	49,280	430,060
諸会費	0	0	0	0	4,000	0	4,000	5,760	1,440	7,200	2,000	0	9,200	0	9,600	22,800
支払手数料	0	51,213	51,213	188,966	676,524	0	676,524	768,655	393,304	1,161,959	420,391	15,000	1,597,350	110,816	109,948	2,734,817
租税公課	0	0	0	0	24,605	0	24,605	3	10,000	10,003	600	0	10,603	1	4,554	39,763
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,043	0	6,043	0	0	6,043
【その他費用計】	0	370,261	370,261	462,264	6,427,560	0	6,427,560	16,525,830	4,330,709	20,856,539	8,436,453	15,000	29,307,992	1,490,668	5,843,703	43,902,448
【就労支援事業費】	0	0	0	0	0	20,797,804	20,797,804	0	0	0	0	0	0	0	0	20,797,804
事業費合計	0	380,313	380,313	2,081,887	37,676,006	20,797,804	58,473,810	34,966,778	8,656,525	43,623,303	27,318,930	15,000	70,957,233	1,490,668	6,385,390	139,769,301

SSKS　1995年8月10日第3種郵便物認可（毎週1回水曜日発行）2020年3月30日発行増刊通巻7922号

科　目	法人			たまり場	おかし屋（就労支援事業）			ホーム（生活支援事業）						インターナショナル	いこっと	合　計
								えびす			ホーム（しぶや）	短期入所	小　計			
	管理	本部事業	小　計		福祉サービス	生産活動	小　計	ホーム（えびす）	緊急一時（えびす）	小　計						
管理費																
【人件費】																
役員報酬	55,685	0	55,685	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55,685
通勤費	18,700	0	18,700	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,700
臨時雇賃金	1,966,983	0	1,966,983	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,966,983
法定福利費	307,509	0	307,509	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	307,509
福利厚生費	11,169	0	11,169	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,169
【人件費計】	2,360,046	0	2,360,046	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,360,046
【その他費用】																
渉外費	20,000	0	20,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000
会議費	9,185	0	9,185	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,185
旅費交通費	35,518	0	35,518	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35,518
通信運搬費	79,506	0	79,506	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	79,506
減価償却費	771,471	0	771,471	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	771,471
消耗品費	119,255	0	119,255	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	119,255
新聞図書費	27,216	0	27,216	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27,216
賃借料	153,426	0	153,426	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	153,426
保険料	45,900	0	45,900	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45,900
諸会費	65,680	0	65,680	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65,680
支払報酬	217,998	0	217,998	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	217,998
支払手数料	633,272	0	633,272	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	633,272
租税公課	6,715	0	6,715	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,715
支払寄付金	10,000	0	10,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,000
支払利息	146,070	0	146,070	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	146,070
【その他費用計】	2,341,212	0	2,341,212	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,341,212
管理費合計	4,701,258	0	4,701,258	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,701,258
経常費用計	4,701,258	380,313	5,081,571	2,081,887	37,676,006	20,797,804	58,473,810	34,966,778	8,656,525	43,623,303	27,318,930	15,000	70,957,233	1,490,668	6,385,390	144,470,559
当期経常増減額	552,667	−295,037	257,630	−602,283	5,813,306	−1,803,100	4,010,206	−8,496,747	2,984,533	−5,512,214	105,533	−15,000	−5,421,681	−297,727	−868,169	−2,922,024
2.経常外増減の部																
(1)経常外収益																
経常外収益合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用																
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計計振替額																
−おかし屋からﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ口へ繰出	3,000,000	0	3,000,000	0	−3,000,000	0	−3,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
−その他	−500,000	0	−500,000	500,000	0	0	0	900	0	900	−900	0	0	0	0	0
−−小計−−	2,500,000	0	2,500,000	500,000	−3,000,000	0	−3,000,000	900	0	900	−900	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	2,500,000	0	2,500,000	500,000	−3,000,000	0	−3,000,000	900	0	900	−900	0	0	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	3,052,667	−295,037	2,757,630	−102,283	2,813,306	−1,803,100	1,010,206	−8,495,847	2,984,533	−5,511,314	104,633	−15,000	−5,421,681	−297,727	−868,169	−2,922,024
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	70,000	0	70,000	0	0	70,000	0	0	70,000
当期正味財産増減額	3,052,667	−295,037	2,757,630	−102,283	2,813,306	−1,803,100	1,010,206	−8,565,847	2,984,533	−5,581,314	104,633	−15,000	−5,491,681	−297,727	−868,169	−2,992,024
正味財産期首残高	131,308,993	−2,846,772	128,462,221	786,869	12,139,594	−4,941,437	7,198,157	30,688,585	0	30,688,585	−9,226,420	−1,360,973	20,101,192	1,824,464	2,871,698	161,244,601
正味財産期末残高	134,361,660	−3,141,809	131,219,851	684,586	14,952,900	−6,744,537	8,208,363	22,122,738	2,984,533	25,107,271	−9,121,787	−1,375,973	14,609,511	1,526,737	2,003,529	158,252,577

SSKS　1995年8月10日第3種郵便物認可（毎週1回水曜日発行）2020年3月30日発行増刊通巻7922号

2019年度　就労支援事業活動明細書

2019/04/01～2020/03/31

特定非営利活動法人　ぱれっと

生産活動

（円）

科　目	合　計
就労支援事業活動収益	
菓子売上高	16,947,699
工房売上高	2,047,005
就労支援事業活動収益計	18,994,704
就労支援事業活動費用	
就労支援事業販売原価	
期首製品棚卸高	121,300
当期就労支援事業仕入高	0
就労支援事業費	20,704,504
就労支援事業明細書	
1.材料費	
期首材料棚卸高	243,114
期首包装材料棚卸高	436,195
材料費	4,540,344
梱包材料費	1,128,008
工房材料費	223,777
当期材料仕入高	5,892,129
計	6,571,438
期末材料棚卸高	9,734
期末包装材料棚卸高	661,201
当期材料費	5,900,503
2.労務費	
労)利用者工賃	10,318,376
労)利用者通勤手当	851,640
労)臨時雇賃金	279,742
当期労務費	11,449,758
4.経費	
製)福利厚生費	186,461
製)旅費交通費	185,195
製)消耗品費	613,050
製)水道光熱費	959,535
製)燃料費	31,065
製)修繕費	173,588
製)通信運搬費	277,312
製)受注活動費	25,420
製)支払手数料	21,828
製)租税公課	447,244
製)減価償却費	426,665
製)雑費	6,880
当期経費	3,354,243
当期就労支援総事業費	20,704,504
合　計	20,704,504
就労支援事業費	20,704,504
合　計	20,825,804
期末製品棚卸高	28,000
差　引	20,797,804
就労支援事業活動費用計	20,797,804
就労支援事業活動増減額	-1,803,100

貸借対照表　内訳表　2020年3月31日現在
特定非営利活動法人　ぱれっと

円

科　目	法人	たまり場	おかし屋（就労支援事業）	ホーム（生活支援事業）	PIJ	いこっと	合　計
資産の部							
流動資産							
現金	342,961	48,266	140,784	579,950	81,290	90,698	1,283,949
普通預金	4,155,626	636,320	6,429,765	11,714,621	1,445,447	966,279	25,348,058
郵便振替口座	254,682	0	506,438	2,313,287	0	0	3,074,407
ペイパル口座	154,122	0	0	0	0	0	154,122
売掛金	0	0	2,842,145	0	0	0	2,842,145
未収金	0	0	6,461,550	7,408,765	0	0	13,870,315
商品	141,370	0	0	0	0	0	141,370
製品	0	0	28,000	0	0	0	28,000
原材料	0	0	9,734	0	0	0	9,734
包装材料	0	0	661,201	0	0	0	661,201
商品券	62,000	0	0	0	0	0	62,000
立替金	0	0	75,469	0	0	57,994	133,463
前払費用	0	0	0	0	0	400,000	400,000
流動資産合計	5,110,761	684,586	17,155,086	22,016,623	1,526,737	1,514,971	48,008,764
固定資産							
建物	98,012,456	0	0	0	0	0	98,012,456
内装工事	0	0	5,961,600	0	0	0	5,961,600
構築物	1,620,000	0	0	0	0	0	1,620,000
建物付属設備	49,387,272	0	777,600	4,044,311	0	758,578	54,967,761
機械及び装置	2,811,672	0	4,840,020	0	0	2,361,666	10,013,358
車両運搬具	0	0	1,398,270	0	0	0	1,398,270
什器備品	1,314,075	0	594,756	2,690,586	0	789,285	5,388,702
一括償却資産	35,000	0	584,080	89,934	0	0	709,014
減価償却累計額	-32,162,693	0	-7,640,426	-3,137,164	0	-3,305,871	-46,246,154
敷金	0	0	0	7,200,000	0	910,400	8,110,400
出資金	10,000	0	0	0	0	0	10,000
リサイクル預託金	0	0	8,220	0	0	0	8,220
設備整備等積立預金	0	0	355,672	0	0	0	355,672
固定資産合計	121,027,782	0	6,879,792	10,887,667	0	1,514,058	140,309,299
■資産合計■	126,138,543	684,586	24,034,878	32,904,290	1,526,737	3,029,029	188,318,063
負債の部							
流動負債							
買掛金	0	0	75,759	0	0	0	75,759
未払金	0	0	0	149,647	0	0	149,647
前受金	0	0	0	1,702,000	0	446,500	2,148,500
預り金	35,129	0	357,271	441,839	0	30,000	864,239
他部門	-30,260,928	0	14,586,690	15,674,238	0	0	0
流動負債合計	-30,225,799	0	15,019,720	17,967,724	0	476,500	3,238,145
固定負債							
長期借入金	13,894,491	0	0	0	0	0	13,894,491
ぱれっと債	11,250,000	0	0	0	0	0	11,250,000
退職給付引当金	0	0	806,795	327,055	0	0	1,133,850
受入敷金	0	0	0	0	0	549,000	549,000
固定負債合計	25,144,491	0	806,795	327,055	0	549,000	26,827,341
■負債合計■	-5,081,308	0	15,826,515	18,294,779	0	1,025,500	30,065,486
正味財産の部							
前期繰越正味財産	128,462,221	786,869	7,198,157	20,101,192	1,824,464	2,871,698	161,244,601
当期正味財産増減	2,757,630	-102,283	1,010,206	-5,491,681	-297,727	-868,169	-2,992,024
■正味財産合計■	131,219,851	684,586	8,208,363	14,609,511	1,526,737	2,003,529	158,252,577
■負債及び正味財産合計■	126,138,543	684,586	24,034,878	32,904,290	1,526,737	3,029,029	188,318,063

財　産　目　録

令和 2 年 3 月 31 日 現在

法人事務局

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産				
	現金			342,961
	普通預金			4,155,626
	郵便振替口座			254,682
	ペイパル口座			154,122
	商品			141,370
	商品券			62,000
流動資産合計				5,110,761
固定資産				
	建物			98,012,456
	構築物			1,620,000
	建物付属設備			49,387,272
	機械及び装置			2,811,672
	什器備品			1,314,075
	一括償却資産			35,000
	減価償却累計額			△32,162,693
	出資金			10,000
固定資産合計				121,027,782
資産合計				126,138,543
流動負債				
	預り金			35,129
	他部門			△30,260,928
流動負債合計				△30,225,799
固定負債				
	長期借入金			13,894,491
	ぱれっと債			11,250,000
固定負債合計				25,144,491
負債合計				△5,081,308
正味財産合計				131,219,851

財　産　目　録

令和 2 年 3 月 31 日 現在

たまり場ぱれっと

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産				
	現金			48,266
	普通預金			636,320
流動資産合計				684,586
固定資産				
固定資産合計				0
資産合計				684,586
流動負債				
流動負債合計				0
固定負債				
固定負債合計				0
負債合計				0
正味財産合計				684,586

財　産　目　録

令和 2 年 3 月 31 日 現在

おかし屋ぱれっと/工房ぱれっと

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産				
	現金			140,784
	普通預金			6,429,765
	郵便振替口座			506,438
	売掛金			2,842,145
	未収金			6,461,550
	製品			28,000
	原材料			9,734
	包装材料			661,201
	立替金			75,469
流動資産合計				17,155,086
固定資産				
	内装工事			5,961,600
	建物付属設備			777,600
	機械及び装置			4,840,020
	車両運搬具			1,398,270
	什器備品			594,756
	一括償却資産			584,080
	減価償却累計額			△7,640,426
	リサイクル預託金			8,220
	設備整備等積立預金			355,672
固定資産合計				6,879,792
資産合計				24,034,878
流動負債				
	買掛金			75,759
	預り金			357,271
	他部門			14,586,690
流動負債合計				15,019,720
固定負債				
	退職給付引当金			806,795
固定負債合計				806,795
負債合計				15,826,515
正味財産合計				8,208,363

財　産　目　録

令和 2 年 3 月 31 日 現在

ぱれっとインターナショナル・ジャパン（PIJ）

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産				
	現金			81,290
	普通預金			1,445,447
流動資産合計				1,526,737
固定資産				
固定資産合計				0
資産合計				1,526,737
流動負債				
流動負債合計				0
固定負債				
固定負債合計				0
負債合計				0
正味財産合計				1,526,737

財　産　目　録

令和 2 年 3 月 31 日 現在

えびす・ぱれっとホーム/しぶや・ぱれっとホーム

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産				
	現金			579,950
	普通預金			11,714,621
	郵便振替口座			2,313,287
	未収金			7,408,765
流動資産合計				22,016,623
固定資産				
	建物付属設備			4,044,311
	什器備品			2,690,586
	一括償却資産			89,934
	減価償却累計額			△3,137,164
	敷金			7,200,000
固定資産合計				10,887,667
資産合計				32,904,290
流動負債				
	未払金			149,647
	前受金			1,702,000
	預り金			441,839
	他部門			15,674,238
流動負債合計				17,967,724
固定負債				
	退職給付引当金			327,055
固定負債合計				327,055
負債合計				18,294,779
正味財産合計				14,609,511

財　産　目　録

令和 2 年 3 月 31 日 現在

ぱれっとの家　いこっと

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産				
	現金			90,698
	普通預金			966,279
	立替金			57,994
	前払費用			400,000
流動資産合計				1,514,971
固定資産				
	建物付属設備			758,578
	機械及び装置			2,361,666
	什器備品			789,285
	減価償却累計額			△3,305,871
	敷金			910,400
固定資産合計				1,514,058
資産合計				3,029,029
流動負債				
	前受金			446,500
	預り金			30,000
流動負債合計				476,500
固定負債				
	受入敷金			549,000
固定負債合計				549,000
負債合計				1,025,500
正味財産合計				2,003,529

年度計算書類の注記

1.重要な会計方針

特定非営利活動法人ぱれっと

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日　2017年12月12日最終改正　NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1)棚卸資産の評価基準及び評価方法　最終仕入原価方式

(2)固定資産の減価償却の方法　定率法を採用。ただし、2016年4月1日以降に取得した建物、内装工事、構築物、建物付属設備については、定額法によっております。

(3)消費税等の会計処理　税込方式

2.使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳は下記の通りです。当法人の正味財産は158,252,577円ですが、そのうち75,599,026円は知的障がい者を対象とした国際支援事業と新規事業と障がいのある人たちを対象とした就労支援事業に使用される財産です。したがって、使途が制約されていない正味財産は82,923,551円です。

内容	前期残高	当期受入	当期減少	期末残高	備考
受取寄付金					
■知的障がい者を対象とした国際支援事業	861,207	1,192,927	1,490,668	563,466	モンゴル 訪問プログラム旅費等
小　計	861,207	1,192,927	1,490,668	563,466	
受取補助金					
■新規事業「解体・建設」に係る事業	78,468,766	0	8,433,206	70,035,560	建設費減少分は減価償却
■障がいのある人たちを対象とした就労支援事業	0	4,080,000	4,080,000	0	渋谷区補助金
■障害者総合支援法に基づく障がい者福祉サービス事業	0	5,072,486	5,072,486	0	昇降機工事渋谷区
小　計	78,468,766	9,152,486	17,585,692	70,035,560	
受取助成金					
■障がいのある人たちを対象とした就労支援事業	5,000,000	510,000	510,000	5,000,000	ヤマト福祉財団及びデンソーハートフルの助成金
■余暇活動を障がいのある人たちと共に行なう事業	0	118,000	118,000	0	渋谷区社会福協議会活動助成
■障害者総合支援法に基づく障がい者福祉サービス事業	0	300,000	300,000	0	助成行事中止による返金含 手すり等設置共同募金会
小　計	5,000,000	928,000	928,000	5,000,000	
合　計	84,329,973	11,273,413	20,004,360	75,599,026	

3.固定資産の増減内訳

科　目	期首取得価額	取　得	減　少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	98,012,456	0	0	98,012,456	15,428,985	82,583,471
内装工事	5,961,600	0	0	5,961,600	938,951	5,022,649
構築物	1,620,000	0	0	1,620,000	607,500	1,012,500
建物付属設備	54,967,761	0	0	54,967,761	15,206,671	39,761,090
機械及び装置	10,013,358	0	0	10,013,358	7,610,839	2,402,519
車両運搬具	1,398,270	0	0	1,398,270	1,398,269	1
什器備品	5,388,702	0	0	5,388,702	5,054,939	333,763
一括償却資産	105,000	1,011,020	0	1,116,020	407,006	709,014
その他の資産						
リサイクル預託金	8,220	0	0	8,220	0	8,220
敷金	8,110,400	0	0	8,110,400	0	8,110,400
出資金	10,000	0	0	10,000	0	10,000
設備整備等積立預金	355,670	2	0	355,672	0	355,672
合　計	185,951,437	1,011,022	0	186,962,459	46,653,160	140,309,299

4.退職給付引当金の増減内訳

科　目	期首残高	今期支出額	期末残高	支出の理由
退職給付引当金	1,725,303	591,453	1,133,850	退職者2名

5.借入金の増減内訳

科　目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高	備　考
西武信用金庫長期借入金	16,264,381	0	3,619,890	12,644,491	ソーシャルビジネス応援融資「チェンジ」
ぱれっと債	11,250,000	0	0	11,250,000	
役員借入金	1,250,000	0	0	1,250,000	債権者2名

6.受入敷金の増減内訳

科　目	期首残高	今期増加額	今期減少額	期末残高	増減の理由
受入敷金	665,0000	211,000	327,000	549,000	4名入居3名退居

7.役員及び近親者との取引

科　目	財務諸表に計上された金額	内役員との取引	うち近親者及び支配法人等との取引	
活動計算書				
給料手当	53,714,958	15,167,508		役員3名
支払手数料	3,539,377		1,634,650	
活動計算書計	57,254,335	15,167,508	1,634,650	
貸借対照表				
長期借入金	13,894,491	1,250,000		役員2名
ぱれっと債	11,250,000	1,000,000		役員1名
貸借対照表計	25,144,491	2,250,000		

8.事業別損益の状況　事業別損益の状況は、事業別活動計算書の表記で代用する。

9.事業費と管理費の按分方法　賃借料、水道光熱費、使用面積及び頻度により按分

第5号議案　役員選任の件

定款第14条（選任等）及び第16条（任期等）により、2020年5月23日の社員総会を以て役員の任期が満了するため、2020年5月23日より、2021年度社員総会開催時（2022年5月予定）までの2年間を任期とする役員を下記のように提案する。

●役員候補者（理事・重任）

■相馬宏昭（そうま ひろあき）　特定非営利活動法人ぱれっと理事長
■高橋知子（たかはし ともこ）　NPO法人在宅福祉サービスウイズ理事長
■南山達郎（みなみやま たつろう）特定非営利活動法人ぱれっと事務局長
■田口雄一（たぐち ゆういち）　会社員・ぱれっとの家いこっと運営委員
■宮代幸枝（みやしろ ゆきえ）　渋谷区立長谷戸小学校施設開放委員長
■辻正雄（つじ まさお）　株式会社アーティストユニオン
■田代真紀子（たしろ まきこ）　ぱれっと親の会
■藤井志保（ふじい しほ）　株式会社デンソーソリューション
■前田大地（まえだ だいち）　キャスレーコンサルティング株式会社
■黒澤友貴（くろさわ ともき）　会社員　ぱれっとの家いこっと運営委員
■金子正和（かねこ まさかず）　会社員　たまり場ぱれっと運営ボランティア
■米岡文土（よねおか もんど）　株式会社ニッコー

●役員候補者（監事・重任）

■矢崎芽生（やざき めい）　矢崎公認会計士事務所　公認会計士　税理士）

決　算　報　告

特定非営利活動法人ぱれっと2019年度会計を別紙のとおり報告いたします。

2020年4月9日

特定非営利活動法人ぱれっと理事長　相　馬　宏　昭
会計　南　山　達　郎

監　査　報　告

帳簿及び関係書類を監査した結果、報告通りと認めます。

2020年4月10日

監事　矢　崎　芽　生

2020年度　就労支援事業活動明細予算書

2020/4/1～2021/3/31

おかし屋ぱれっと/工房ぱれっと

生産活動	（円）
科　目	合　計
【就労支援事業活動収益】	
おかし屋ぱれっと売上高	12,000,000
工房ぱれっと売上高	2,000,000
就労支援事業活動収益計	14,000,000
【就労支援事業活動費用】	
就労支援事業販売原価	
当期就労支援事業仕入高	
就労支援事業費	14,327,000
就労支援事業明細書	
1.材料費	
材料費	4,000,000
梱包材料費	800,000
工房材料費	200,000
当期材料仕入高	5,000,000
計	5,000,000
当期材料費	5,000,000
2.労務費	
労)利用者工賃	5,040,000
労)利用者通勤手当	800,000
労)臨時雇賃金	450,000
当期労務費	6,290,000
4.経費	
製)福利厚生費	200,000
製)旅費交通費	150,000
製)消耗品費	400,000
製)水道光熱費	900,000
製)燃料費	30,000
製)修繕費	150,000
製)通信運搬費	300,000
製)受注活動費	30,000
製)支払手数料	20,000
製)租税公課	450,000
製)減価償却費	400,000
製)雑費	7,000
当期経費	3,037,000
当期就労支援総事業費	14,327,000
差引	-327,000
就労支援事業活動増減額	-327,000